臺灣日日新報
本日十二頁
編輯兼發行人　佐々木泉
發行所　臺北市榮町四丁目卅番地　臺灣日日新報社
本紙定價　一部六錢　一ヶ月金壹圓五拾錢　三ヶ月金四圓參拾錢　六ヶ月金八圓五拾錢　壹ヶ年金拾七圓（日本國内及支那送料不要）
廣告料　普通　一行　金壹圓五拾錢　特別　一行　金貳圓　記事對込　一行　同
振替口座臺北二〇一〇番　私書函臺北二番
電話　代表　五八〇一　五八〇二　五八〇三　編輯　二〇六　二八〇一　電信略號（タヒ）

近衞内閣總辭職

首相きのふ宮中に參内

【東京四日發同盟至急報】政府は四日午前十一時半首相官邸に初閣議を開き總辭職を決定、首相は全閣僚の辭表を取纏め宮中の御都合を伺つて參内執奏する事となつた

有難き御沙汰を賜る

【東京四日發同盟至急報】近衞首相は四日午前十一時半初閣議の結果に基き宮中に參内した

【東京四日發同盟】近衞首相は四日宮中に於ける政始の御儀終了後午前十時四十分首相官邸に初閣議を召集し内外の諸情勢に鑑みて内閣總辭職の根本的強化を必要とするに鑑み總辭職を決意するに至つた旨を述べて各閣僚の同意を求めた結果各閣僚とも首相の決意に異議なく賛同しここに總辭職を決行することに意見一致し首相は全閣僚の辭表をとりまとめて十一時半首相官邸を出て宮中に參内、天皇陛下に拜謁仰付けられ總辭職を決意するまでに至りたる事情を奏上し聖慮を乞ひ奉り陛下に辭表を奉呈した、天皇陛下には「なに分の沙汰あるまで事務に精勵せよ」との有難き御沙汰を賜り首相は恐懼して御前を退下した

三長官、政務官も辭職

【東京四日發同盟】内閣總辭職とともに風見内閣書記官長、船田法制局長官、飯沼情報部長ならびに各省政務官は近衞首相の手許まで辭表を提出した

新たなる庶政構想へ

總辭職理由　近衞首相語る

【東京四日發同盟】近衞首相は四日辭表奉呈と同時に總辭職の理由につき左の如く語つた

本日私は闕下に辭表を奉呈致しました、私は一昨年六月乏しきを以て測らずも大命を拜し内閣首班の重責に當りまするや日ならずして支那事變の勃發を見るに至り内外の時局は頓に重大を加へたのであります、私は非才その任に堪へざるを恐れたのでありますが事態の推移は谷易に内閣の更迭を許さないものがありましたが故に敢へて駑鈍に鞭打つて今日に及んだものであります、然るに今や事變は新段階に入り東亞永遠の平和を確保すべき新秩序の建設に向つて主力を注ぐべき時機に到達致しました、惟ふにこの新たなる事態に處するが爲には新なる内閣の下に新なる庶政の構想工夫を廻らし以て民心の一新を圖ることの必要なるを確信するものであります、然も事變に處すべき帝國不動の方針は最近畏くも聖斷を仰いで確定せられてゐるのであります、私は今こそ重責を拜辭すべきでありましてこの上の任に留まることは恐懼に堪へずと思ひます、これ闕下に骸骨を乞ひ奉つた所以であります

後繼内閣組閣の大命
平沼男に降下す
恐懼して御前を退下

【東京四日發同盟至急報】後繼内閣首班に關し畏き御下問を拜した湯淺内府は四日午後一時東京驛發興津坐漁莊の西園寺公を訪問、會見約一時間にして辭去し午後六時十八分靜岡驛發同九時東京驛着、歸京直ちに宮中に參内　天皇陛下に拜謁仰付られ、謹んで後繼内閣首班に樞密院議長平沼騏一郎男を最適任者として奏薦し奉る旨を奉答申上げた、依つて　天皇陛下には百武侍從長をして同九時四十二分電話を以て平沼男を宮中に召され平沼男は直ちに參内し　天皇陛下に拜謁仰付られ茲に後繼内閣組織の大命は平沼男に降下、同男は恐懼して暫次の御猶豫を乞ひ奉つて御前を退下した（寫眞は平沼男）

申分なき名望、力量

【東京四日發同盟】愈よ平沼騏一郎男が近衞公から東亞建設内閣のバトンを受繼いだ、平沼男は從來も近衞公と共に有力な首相候補として政變毎に必ず下馬評に上つてゐたが政界の暗流は男の明朗な出馬を容易に肯さなかつた、然し時勢は廻つて來た、男が今回首相の印綬を帶びるに至つたのはその名望、力量共に比ぶ者なき人物、經歴がものを云つた事由よりであり、男の最後の御奉公として申分なき時の大評言と云はねばならぬ

男は岡山縣津山市に生れ帝大法科の出身、明治二十一年司法省に入つて三十九年同省民刑局長に累進、次いで次官、檢事總長、大審院長を歴任、大正十二年震災内閣に山本權兵衞伯に懇望されて法相として入閣、虎の門事件で總辭職後樞密院に入り同十五年副議長となり同年男爵を授けられた、次いで一木男の後任として樞相の地位に坐り默々として轉變する時局を監視しつつ今日の出陣に備へてゐた、男の性格は沈默、謹嚴の代表的人物として傳へられてゐるが、決して謹嚴一途でなく、半面情味豐かな人である、日常生活は謠曲、弓道、禪に親しみ圍碁は田舍初段級と稱されてゐる、男の獨身は有名であるが健康は現在上乘で毎日一里餘りの散歩を一、二回試みて少しも疲勞の色を見せず細心な攝生の程も偲ばれる

大藏大臣は石渡次官か

【東京四日發同盟至急報】石渡大藏次官は午後十時四十分組閣本部に入つた、同氏の藏相就任は特別の事情なき限り決定的である

勅選二名決定

【東京四日發同盟】政府は四日の閣議において左の如く勅選二名の補充を決定、直ちに奏請の手續をとり即日發令した

大阪商船社長　村田省藏
早大總長法博　田中穗積

貴族院令第一條第四號により貴族院議員を命ず

新中支最高指揮官
山田中將親補さる
畑大將は軍事參議官に

【東京三日發同盟至急報】大本營陸軍部三日午後三時二分發表―今同中支方面最高指揮官畑俊六大將は軍事參議官に親補せられその後任として現地某要職に在りし山田乙三中將が親補せられたり【寫眞は山田新最高指揮官(右)と畑大將(左)】

武勳の畑大將歸還

【下關三日發同盟】前中支方面最高指揮官畑大將は三日午後三時門司入港の〇〇〇〇にて晴れの凱還した

【東京三日發同盟】三日門司着凱還した前中支方面最高指揮官畑俊六大將は同夜八時三十分下關發東上したが四日午後二時十分小田原着同府津驛にて二泊の上六日午前九時二十九分國府津驛發同十時四十五分東京驛着入京拜謁式に參上のため直ちに參内する豫定である

謹嚴剛毅な將軍
新指揮官山田中將

【東京三日發同盟】新中支方面最高指揮官となつた山田乙三中將は陸士十四期騎兵科の出で、同期には宇佐美侍從武官長、西尾參謀次長及び前中支方面最高指揮官古莊中將等がある、東京府出身本年五十九歳で朝鮮軍參謀、參謀本部課長、騎兵第四旅團長、參謀本部第三部長、同總務部長等を歴任し昭和十年十二月士官學校長となり同十二年要職に補され、今日に至つた謹嚴剛毅な將軍として知られてゐる

小林總督から兩將軍に祝電

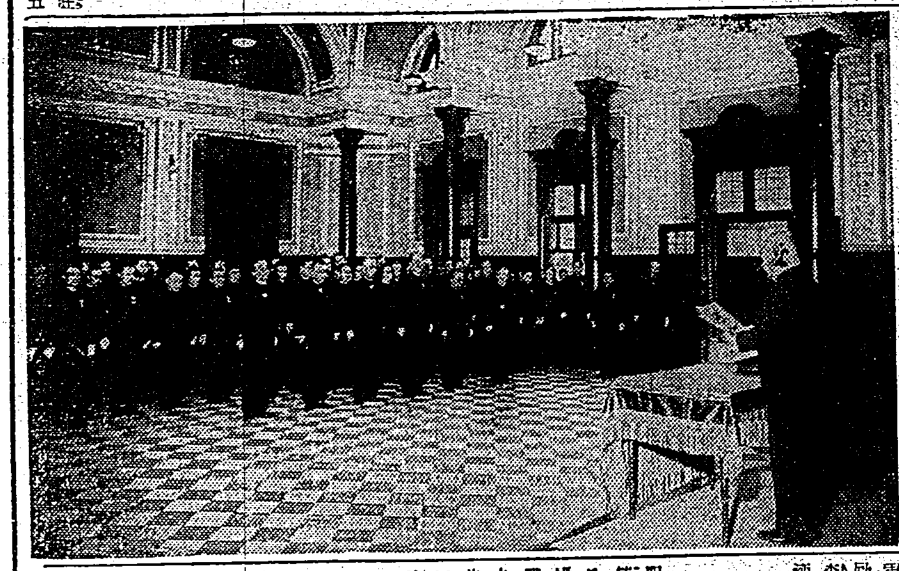
小林總督は四日午前十時左の祝電を夫々發した

畑俊六大將宛

軍事參議官に御親任の趣邦家の爲慶賀に不堪、謹みて御親補申上ぐ、尚長日月に亘る御心勞に對し島民を代表し深甚なる感謝の意を表す

山田乙三中將宛

中支派遣軍最高指揮官に御就任の趣邦家の爲慶賀に不堪、茲に島民を代表し謹みて祝意を表す



東亞建設の榮光輝く
昭和十四年の政始式
督府で嚴かに執行

總督府では四日午前十時から正廳に於て小林總督、森岡長官以下各部局長を始め府内高等官参集し新東亞建設の榮光に輝く昭和十四年の政始式を執行した、定刻一同參集するや小林總督は左の如く時局の重大性と職務の大とを强調し一同を激勵する挨拶を述べ、これに對して森岡長官は一同を代表し時局下台灣の重大性に鑑み協力一致訓示の趣旨を體し職務を果したしとの意を述べて答辭となし十時十五分意義深き政始式を終つた、同府外局及び全島各官衙に於ても午前十時からそれ／＼政始式を行つた（寫眞は政始式に於ける總督の訓示）

總督の挨拶

聖戰下第二年目の新春を迎へ本日茲に昭和十四年の政務を始めますに方り謹んで、皇室の御隆昌を祈り奉り又異域に身命を賭して力戰奮鬪せらるる皇軍將兵の武運長久を念じ併せて事變の爲殉國の人柱となられた勇士の英靈に對し心からなる感謝の意を表する次第であります

今や御稜威の下新東亞建設の曙光は天地に漲り力強き建設の歩が大いに進められようとする時我々幸に無事息災此の希望に輝く新春を迎へ得ましたことは洵に同慶に堪へない所であります

昨年御用納の際にも申しました通り本年も内外共に一層の多事を豫想せられるのであります、即ち支那の長期抗戰に對し我国の總動員態勢を强化擴充し府政擁及抗日軍の打倒と新秩序の建設を完うする爲に各分野に亙り幾多の新方策が實施せらるるでありませう、又總額約八十億円に達すと云はるる豫算の円滑な運營を期せむが爲にも諸般の對策が講ぜらるるでありませうが之は勿論本島施政の上にも反映して政務は輻輳繁劇を加ふる事と豫想せらるるのであります又目下編成中の本島米年度豫算が確定せらるるに於ては種々の新規事業の完成の爲に努力せねばならぬのであります、更に本島の特殊使命とも申すべき南支建設への協力も廣東に於ける新政權の確立と今後に於ける作戰又は工作の進展に依り加速度的に擴大されるのでありまして本府の責務の重且つ大なるを痛感せざるを得ないのであります

而して此の重大時局に處するには何處までも不撓不屈の精神を以て上下協力一致全智全能を盡して終局の目的達成に邁進するの外ありません、各位におかれましても此の意を以て元氣よく御奮勵あらむことを希望致しまして御挨拶を終ります

臺灣米穀特別會計
歳出入豫算内定す
四日財務局より發表

總督府では米穀政策遂行の經費として十四年度臺灣米穀特別會計豫算を編成中であつたが四日財務局から發表された内定豫算は左の通りである

歳入　[illegible]
歳出　[illegible]
差引　[illegible]

なほこの會計は臺灣米穀局において總督府が米穀の買入賣却を經理することになる

汪精衞は依然河内に居る

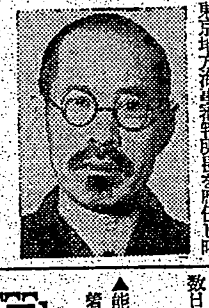
【河内三日發同盟】汪精衞の所在は現在極秘に附されてゐるため判然とせずにあるが二日朝密かに飛行機で河内安着、他に向つたとの情報もあるが諸情報を綜合するに汪は未だ河内近郊某地に滯在中の模樣である、汪は二十一日當地到着と同時に一時市内某病院に入院したが同日午後約一時間に亙り會見せる某高官の意見で人目を避け河内郊外の某地に入り爾來同地で靜養中で汪はこの間人を避けて身辺には腹臣數名が居るのみである、このため先般汪の蔣介石宛勸告のための蔣介石の内命を受けて香港から當地に飛來せる外交部長王寵惠も遂に面會し得なかつたと傳へられてゐる

内閣書記官長は田邊氏に決定

【東京四日發同盟至急報】平沼内閣の書記官長は前滿洲國參議田邊治通氏に決定

新書記官長の略歷

平沼新内閣の書記官長の榮を射とめた田邊治通氏は滿洲國參議府參議、山梨縣人田邊喜架の弟、明治十一年十月生れ、同四十四年分參東大佛法科を二十八年卒業、同年文官試驗に合格、通信事務官を振出しに遞信省管理局事務官、參事官、書記官を經て大阪遞信局長、東京地方海事審判所長を歷任し昭和二年大阪府知事に任ぜられしも同七年退官、滿洲國に招ぜられた人である（寫眞は田邊新書記官長）



嶺田財務局長六日に歸臺

督府豫算說明のため上京中の嶺田財務局長は、大藏省との折衝も一段落したので、要務打合せのため六日入港の高砂丸で一旦歸台、數日滯在の上再び上京の筈である

人事

▲能澤外茂吉氏（臺灣拓殖理事）六日着高砂丸にて歸台

【天無口】

近衞内閣の總辭職は、正月匆々、青天の霹靂の感じ聽いたかも知れないが、凡ては豫定の行動、驚くことも周章ることも少しも無い。昨年ある筋なのが年の瀨を越したといふだけ。總辭職の準備としては昨冬動議員の裝備まで濟まして居り、又近くは歳末の三十、三十一日頃近衞首相を繞つて政客の往來も極めて頻繁であつた▲内閣は總辭職と共に其の理由を發表したが、それは支那事變も本格的の建設工作に入つたので、此新段階を區切りとして新鋭の内閣と交代しようといふのがヤマである。しかしこれでは何言ひ盡してゐない。平たく言ひ直すと近衞内閣は事變則應内閣であつたが、これからは其の外に東亞の重大な新情勢に則應しつつ、新鋭强力な内閣の手で全般的の處理をなさしむべく總辭職した。といふのが本旨である▲もつと深いていふと、日本は新支那建設のために非常重大なる決意を持つて、日に進み日に新たなる政治體制を整へ、以て聖戰の翹望貫徹のために專任邁進するものであることを中外に顯揚するためと見るべきだ、特に東亞の新情勢について認識を缺いたり、新秩序の建設を妨害せんとする第三國に對し、日本の强き決意を示す據へを整へるためにも、新情勢に處する内閣の强化は先づ定石と觀て差支へない。

本日府報不發行

熱血武勇大冒險號!!
面白くタンクタンク!!
新春增刊　譚海　三十錢
●附録　讀切十七篇　特別附録十七大附録一冊!!
飛佐助　魔風（三好季雄）
太閤記
「おのれッ、払り殺してくれるぞ!」と跳み立てる暴の手が、自然に破れ、スーッと姿を現はしたのか、また二十五歳の若武者
感激講談　義農作兵衞（伊藤松雄）
名人綺談　雪花火合戰（岡戸武平）
探偵小説　呻の幽靈屋敷（赤川武助）
河底の奇蹟（甲野信二）
薩南の兄弟（大森清）
谷間の呼笛（九目半薫）
頓馬小姓（山手樹一郎）
古城の秘密（志摩英夫）
寛政三奇人
◎烈士高山彦九郎（古賀清介）
◎林子平と横綱谷風（小田富彌）
◎義臣蒲生君平（下山市郎）
容林の大格鬪!!　南海の魔島（山本周五郎）
フフフ!ハハハ!
一貯金部隊（須賀七郎）
明治神宮初詣で（阪本城）
◆逃げぬ少年兵（渤海三郎）
落語　ガラスの着物
英傑物語……誰にも出來る　五千名大懸賞
幕末三劍士（梶野千萬騎）
「天然だ!」と背後から斬りかかる白刃!
★定價三十錢（送料二錢）
東京日本橋　博文館　振替東京二三番

輝かしい初春
長期建設戰に底力を養ふお酒
特製　月桂冠
壜詰
大倉釀
大阪市立衞生試驗所檢定附　防腐劑ナシ

躍進する專賣事業

今川淵

顧へつて我が專賣事業について考察するに茲に贅說を要する迄もなく本島民人の嗜好に重大なる貢献をなし來り、今や其の收入は實に歳入一億五千万円の中に垂んとする状況である、而も啻に財政的收入に於て其の重きに任ずるのみならず他方又本島經濟產業等の開發過程に或は又島民の保健衛生等社會政策的方面に貢からざる貢獻をなし來つたのであるが非常時局に即し庶政一新人心に國運の隆昌進展を要すべき秋、我が專賣事業の使命の愈々重且つ大なるもののあるを痛感する次第である。

近時專賣事業の業績は本島經濟界の發展と相俟つて酒、煙草の飛躍的賣行增進を見たるを始め各專賣事業は一段と好況を呈し支那事變の影響を蒙るであらうと豫想せられたるにも不拘專賣は極めて順調に進展し本年度の專賣收入見込は七千万円を超ゆる盛況である、さりながら我々は之に滿足することなく、本島專賣事業の本府施政上乃至は產業上の重大使命に鑑み、益々事業の擴充發展を希望して已まないのである。即ち增加しつゝある酒煙草の需要に應ずる爲松山煙草工場、板橋酒工場の新設を計畫し、既に工事の大半は竣工を見たる外、非常時局の重要資源たる工業鹽の補給の爲開設せられたる七股鹽田も殆ど完成し更に新設計畫として南日本鹽業會社に許可せる面積六〇〇〇甲の鹽田も四箇年繼續として昨年末着手するに至つた。更に燃料國策に順應して無水酒精工場建設計畫も十四年度より着手する豫定である。原料葉煙草は輸入を減とし黃色種葉煙草は臺灣產を最も旺盛なる南切葉煙草原料の自給を目標として其の增產を期し耕作面積も毎年二、三〇〇甲に達せんとする計畫である、尙從來內地專賣局に於て輸入せるマニラ葉煙草は輸入を止め本島產を供給することとなり本年度より同種も五十甲を增加することとなつた。其の外樟腦の營業としての樟木の保護或は林移入酒の防遏等各專賣品の生產擴充製造技術の改良、品質の向上は勿論更に販賣制度の合理化等に依り着々として專賣事業の充實に力を致しつつあるが幸に好結果を收めつつあることは洵に欣快に堪へぬ次第である。

尙專賣品の賣行增加に關連して消費節約の問題が考へられるのであるが、政府の唱導する消費節約の趣旨は惡性インフレを抑制せんとするに在るので專賣品の如く其の價格は政府が國民生活を考慮し國策の線に沿ひつゝ之を定むるものは消費の增加に依り價格釣上を結果する懼れもなく又其の收入は國庫に納付するを以て直ちに通貨膨脹を招來する筈もないのである。專賣品の消費と節約問題の關係に就ては道聽の事情に充分の理解を持たるる樣此の機會に一言申添へたい。

茲に新春を迎へ躍進する本島專賣事業の使命の飛躍に邁進し以て我が國運の伸張に寄與し本島統治の業績に更に一段の光彩を添へ益々皇恩に報い奉りたいと念願してゐる次第である。

流通禁止の事前工作
北支舊法幣の第二次切下げ
更に三割切下げを發表
實施は二月廿日から

【北京三日發同盟】北支の通貨統一工作は中國聯銀を樞軸として着々强化の一途を辿りつゝあるが臨時政府ではこれが事前工作として三月九日をもつて流通禁止となるので衡法幣の第二次切下げを行ふこととなり三日次の如き財政部布告を發表した

第一條 中國銀行及交通銀行發行紙幣は當分の間各々その券面金額の六割に相當する國幣と等價に流通せしむべし

をもつて一月一日より二月十九日まで五十日間の猶豫期間を附し前發の一割を切下げ第一次切下げの一割と合せて四割の切下げを行ふ旨發表した

第一條 少額通貨は河北省銀行及び冀東銀行發行分を除き當分の間各々その券面額の六割に相當する國幣と等價に流通せしむべし

右二條の弁法は二月二十日より施行す但し一月一日より二月十九日に至る間を猶豫期間とし九割を以て國幣と兌換す

が、三月頃實現するものとみられ或は一月の定時總會に附議せらるるのでないかとも云はれてゐる

新春の丸糯米
政變を傳へて崩落
目先糯は戻り賣り
蓬萊は押目買人氣

台灣米新年の初相場は蓬萊買上消額の好材料に市氣良好に反し期米の初立會は買上兩繋りの賣物と政變見越に株式安を移して下放れたのを眺め、蓬萊小甘く丸糯は買方の嫌氣投げに正市の場內場外を通じて二十寸方急崩落を演じた、そのため現物場內も蓬萊は十二円ドタ、丸糯十三円五十錢の安値まで出來た、移出商談はまだ正月氣分で御祝儀的の買物弗々の處で神は東で蓬萊は十三円二十五錢、丸糯十四円六十五錢の安値迄出來た、然し目先的には正市の一月二十日限大取組を中心に大玉を抱く買方の出錢如何が注目されるが、納會中心に買崩れば戻り賣の好機となるべく又買方手擲で叩けばそこは商止を控へてゐることとて內地も押目は買氣あるものの如くであるから押目買に妙味ありと見られてゐる、蓬萊は初相場でも下辷りを見せたが、これは內地の買物も弗々あるのと、島內の消費米である在來米が品薄であり四日の如き北部各驛渡しの蓬萊在來は百五十斤、麻袋入り十六円二十錢出來たと傳へられて居り基隆貨渡しの移出檢查合格五等北部蓬萊新穀が十一円五十錢唱へであるから、產地相場に直すると五等蓬萊は七十錢內外割高となり、四等蓬萊も亦四五十錢方割高となつてゐるこんな事情から四、五等蓬萊は島內消費に向けられるもの多く、三ら押目買に妙味ありと觀られてゐる、然し丸糯は今年は合格率惡いため出廻乏しく移出見込み難い事情あり割安觀かる、然し新春の米界は丸糯戻り賣蓬萊押目買の人氣である

臺電の臨時總會
社債七千萬圓募集と工場財團設定を附議

台灣電力では本月十四日午前十時台北市幸町の同社で臨時株主總會を開き、電源開發資金に充當する爲め社債七千万円募集の件並に之に關聯して工場財團設定其他につき株主の承認を求むる由、即ち附議事項は次の通りである

一、社債金七千万円を募集するの件

(一)右社債金七千万円を既決議社債發行殘額一千万円と併せて工場財團擔保として募集すること

(二)右社債は商法第二百條及電氣事業法第十九條の規定により發行の條件を具備する金額の範圍にて適宜分割して之を發行すること

(三)右社債に付ては其の起債の時期發行方法、各社債の金額利率、償還の方法及期限等一切之を重役に一任すること

尙ほ增資問題はまだ決定しない

正月休みで兩港滯貨が激增
高雄は三日更に積止めを擴張

丸糯米の一部を積止めして越年した高雄岸壁倉庫は、正月一、二兩日荷役苦力が休業したため糯米も自然增加し、ために三日ついに丸通、台倉、日東商船の三者扱ひの各州下、蓬萊、糯米を全部積止めした、砂糖も同じく荷役休止のため四日朝つひに約六十七万袋に達した、荷役は四日から本格的に開始されたが目下高雄港には五隻の積取船が入港しており、ここ兩日中には米、砂糖とも一應の目鼻はつくものと思はれる、一方基隆港も同樣荷役休止のため中北部產蓬萊米が可成り滯つてゐるが、積止めを斷行する迄には至つてゐない

正市の初立會
政變を傳へて緊張

台灣正米市場の新年恒例の初立會式は四日午前十時五十分より同市場立會場にて開催、市場理事、組合員及び米穀業者を集め、臨席官として府商工課技師代理大内氏、州台北州產業主事、來賓として大穀投その他出席、菊池……

來年度の爪哇糖
百四十七萬噸
今年より七萬五千噸減

【スラバヤ四日發同盟】蘭印政府は四日蘭印砂糖統制條令に基き一九四〇年度の砂糖生產高を百四十七万五千噸に決定する旨發表した、之を昨年一月十二日發令の一九三九年度糖の公定生產高百五十五万噸に比すれば七万五千噸の減少である

今年の株界展望
大株一般取引員 岡米吉

【大阪通信便】支那事變勃發以來一年有半、果敢なる皇軍は列國注視のうちに驚くべき戰果を舉げ內にあつては戰時體制强化の下に時に長期建設の段階に移らんとしてゐる、既に廣東を始め武漢三鎭の攻略成つた以上、戰爭も一段落を告げたものと云ひ得る、然し眞に東亞の和平を確立し日滿支一體の經濟活動を復活せしめる大業はこれからである、池田藏相の所謂「戰爭は持久せよ」も茲にあると思ふ戰爭の山が見えるのと同時に支那における門戶開放と機會均等を楯に英米の對日報復はいよいよ露骨となつて來た、第三國との摩擦激化を懸念されるのも仕方あるまい、人氣株たる新東が昨年末において再び百二十円關門をも割込まんかの危い瀨戶際まで追ひ詰められたのもその爲である、然し新春からの株式界に對しては二つの角度からこれを考へる必要があると思ふ即ち新東は全く人氣本位で動く、增税だ、十一條だ、第三國との摩擦激化だと云へば先づ新東が先走る、その代り好材料にも敏感であるからこれにはその時その時の人氣に乘つて行く他あるまい、然し事業株殊に時局產業株は增税や配當制限で一時的に壓迫されても事變が續く限り、又新東亞の建設といふ大事業が續けられる限りその安定性は約束されてゐる、增税や配當制限で採算の基礎が變つたといふ事自體が新らしい投資の目標となるのでないか、投機的思惑は或ひは衰退するであらうがその代り採算本位の事業株への投資意識は昂揚するであらう、その意味で新春においては國策線に沿へる株式、內容に彈力性のある株式が物色的に買はれるものと思ふ、株式界も長期建設である、採算本位の持久戰である

內外商況欄(四日)
期米
買上洩れ米賣物に
正米安旁々安發會

堂島米況前場 【大阪四日發同盟】新春立會の市場は二百万石買上げ兩額の好成績に開場氣配良好であつたが、國際情勢の悪化を動機に正米安移りつて弱く當限六円〇三錢、中限六円十一錢と二十三丁安、新甫三月限は三十六円十七錢と僅か六丁方上昇に發足し、その後二十錢方買はれたが當限の鞘割れに軟れ十三錢まで減入り引際期近落ち受け結局十八錢と小戻して

堂島前場先限主なる手筋
賣方 東京筋、正米筋、地場筋
買方 朝鮮筋、鞘取、小口マバラ

堂島前場先限主なる手振
賣方 小河一、四〇〇 磯野一、三〇〇 中與七〇〇
買方 瀨先一、二〇〇 阪田九〇〇 田中平六〇〇

堂島雜觀 【大阪四日發本社特電】政局の前途を頭腦へ旁々九州始め朝鮮より漏れ米の賣物あり發會早々反落の不念等を示し、又買上げの底堅りせた▲然し九州米も今日では漸く落着きを示し、又買上げの底堅りも各地方には相度起されてゐる所もあるので、强張つてゐる所もあり込んでも賣れず、早くも引際に至り落着きを見せる筆近年稀有の不動商狀を呈し、御祝儀商內を呈したた▲小川店が先限り節々五百石買つた之は東京秋長一六〇の進出であるとの場評

【大阪四日發同盟】二百万石の買上げは滿額の好成績であつたが九州地場陽勢漸れ主の失望投げに依つて一舉に五十丁方急落を傳へ關中正米の軟化に今朝は株式安もあつて人氣振はず期近安と相俟つて當限の鞘割れに軟んだが、新甫も僅か六丁方上鞘に發會しアト當限の鞘割れに軟んだが強氣筋の鞘慣れ買に支へられて引返した

砂糖 氣配ボケ 精糖急落

【清算】【大阪四日發本社特電】政局の頭變さみに氣配ボケとなり現物品に寄付後買戻りを除き各限小甘く新甫六月限九十錢と小浮面に終る

【現物】【大阪四日發本社特電】分蜜結品の商狀不活發ならず現物各限共に軟く賣ら商行未高を歡迎し急落

絲況

東西南北

戰捷に輝く昭和十四年の新春を迎へ國民の意氣新たなるものあると共に長期建設と併行して政治外交經濟各方面共に昨年にも增して多事多難を思はしむるの時、突如政局急轉、近衛內閣總辭職の報に接す▲その動機、理由は兎に角として內外の諸情勢に對して內閣を一段强化し國策遂行に遺憾なき樣を期するに在りとも云へやう▲四日の株式初立會は前日米の雲行ならずと見てか東京の短期新東は百二十三円十錢と從來の大納會の止値より二円三十錢安に寄付きアト廿円七十錢まで崩れて結局百二十一円五十錢と前日より三円九十錢安に終つた▲休日前には新東百二十円割れの氣配であつたそれが初立會で案外下げなかつたのは二十円關係は愼重であり堅いとも云へるが、兎に角材料を最も早く感受するのは株式の特色であり總辭職決定の直前、株は逸早くそれを知つてゐたやうである、何時も乍ら株の鋭敏性に驚く次第だ▲期米は滿額の米買上げ商額の好成績を知つて崩材料に右下放れ前日よ中限は一月先にまんとなり。(?)

……相場が十三円八十五錢と前場引では知つて…

北濱展望

【大阪四日發同盟】開氣配の維株中には處買が行はれた形跡もあつて部分品のものがあつたが主力株は一向變化なく今日の初立會ひは內閣の刷新强化が急速に進展表面化し政局の空氣は緊張してその動向を寄ら重大視し一般警戒を一段强化し寄後から急軟化となつて東新は百二十三円五十錢と下放れアトも買方の嫌氣投げあつたが多少落着き氣味の一円十錢と引けた鐘紡もつれて不勢を見せた

株式
政局急轉に崩れ
初相場は頗る不勢

兜町前場況 【東京四日發同盟】春相場に對する期待外れ旁々政局の緊張で劈頭から失望的投物を呼び株價の追擊と共に主力株は一氣に崩潰し諸株も一齊に低落歩調を辿り頗ふる不勢の大發會に終つた

大阪期米前場 / 東京期米前場 / 神戶期米前場 / 東京銘柄生產前場 / 臺灣正米市場 前場(初立會) / 臺灣正市公定相場 / 基隆在庫米 / 高雄在庫米 / 臺米現物相場 / 東京短期前場 / 東京長期前場 / 大阪短期前場 / 大阪長期前場 / 東京銀行貨株 / 東京國債前場 / 大阪砂糖現物 / 大阪砂糖清算前場 / 大阪正米標準値 / 大阪綿絲前場 / 大阪棉花前場 / 大阪人絹前場 / 大阪重要商品 / 神戶豆粕前場 / 神戶穀肥相場 / 下關麥粉相場 / 大連特產取引前場 / 東京市中コール / 大阪四日本社特電

[illegible]

國府系銀行遂に漢口辦事處閉鎖

【漢口三日發同盟】我が漢口占領と同時に佛租界に避入營業を續けてゐた中國、中央、交通各銀行漢口辦事處は「米穀實施を控へて正市場の如き狀態をなし大內商工部長代理は『米穀實施を控へて正市場關係者は輕率を愼み自粛の事を十一時式を終り政變見越で緊張裡に初立會に入つた

口市場は遂に閉鎖するに至つた、右は國民政府側經濟界の武漢放棄を意味し重視されてゐる

第四拾壹回決算公告
貸借對照表 (自昭和十三年六月 至昭和十三年十一月)

日華紡織株式會社

追而監査役一名選擧ノ結果林甚二郎當選就任セリ

第八回決算報告
貸借對照表 (自昭和十三年六月一日 至昭和十三年十一月三十日)

臺灣興業株式會社

昭和十四年一月
右之通リニ候也
追而監査役井口誠一、渡邊昇兩氏ハ任期滿了ニツキ改選ノ結果何レモ再選重任致候

萬なかだち
求職 其他 一件一回 金武拾錢 名 倍額

調査 探偵 行狀 信用 結婚 身元 素行 家庭 出入 探査 臺北市表町 臺灣興信所 臺北本部

監視員 男、女募集 臺北明石町 …

一、失印
印章…

有價證券賣買 明治屋商店 月形賢次郎 大和町 電話四三二番

高級既製品各種 古川洋服店 店主 古川正義 臺北市榮町三丁目 電話三七八六番

春の御用意は 野口ハカマ店を御利用下さい 臺北市京町一丁目 電話參參七番

總ゆる新藥賣藥を網羅して居ります 廣生堂藥舖 臺北市榮町四 電話貳九壹番 貳九八九番

謹んで戰勝の新年を賀し奉り候 本年は尙一層全島の產物や珍品を豐富に取揃へ勉强專一に致しますから御旅行の節は是非御立寄願ひます 三共舍臺灣物產店 臺北市榮町四 電話二七一六番

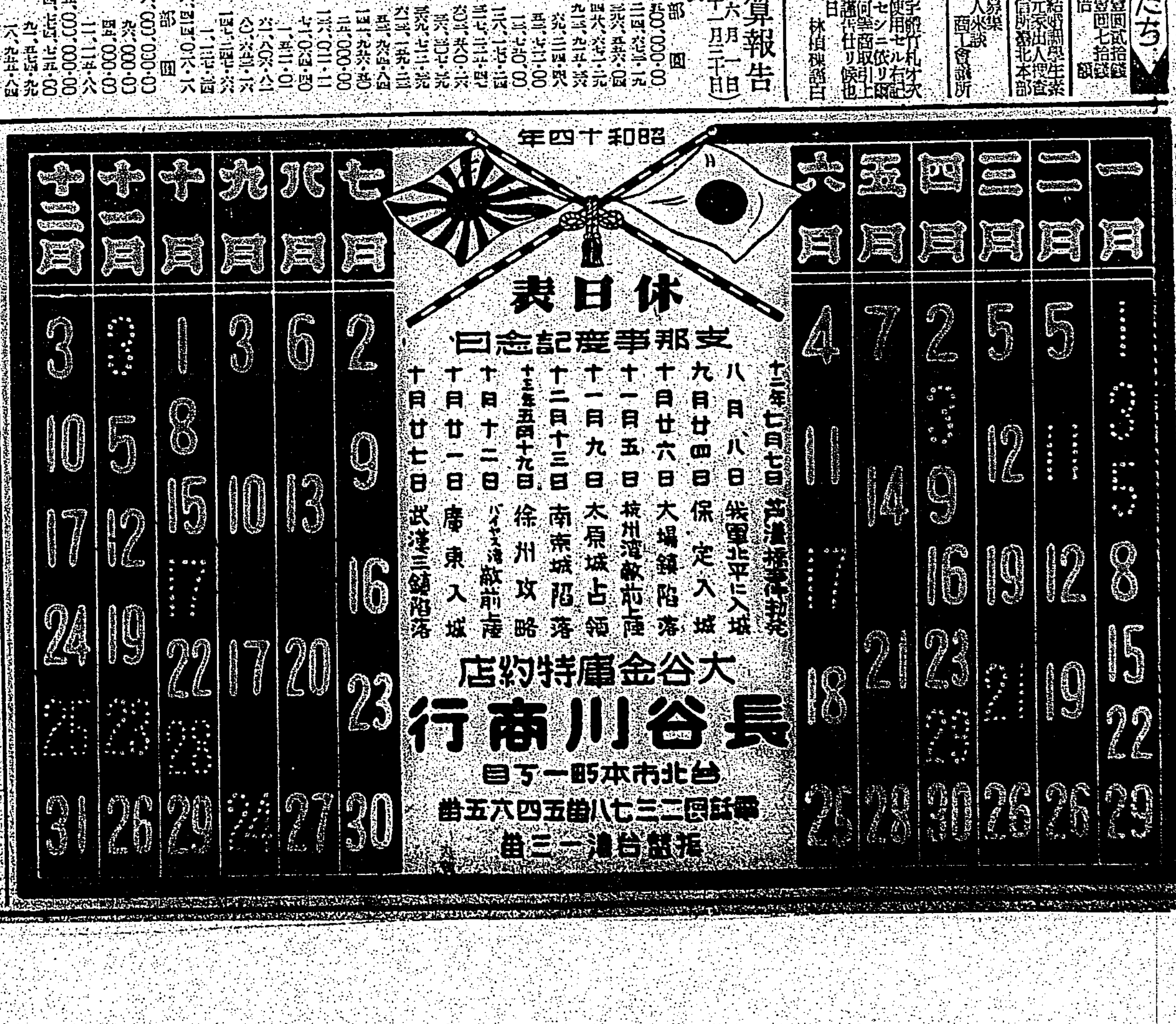
印刷 メイシヤマハ 臺北市京町一丁目公會堂通り 電話四四七一番へ

世帶道具 金物類 御家庭向き好適品は何んでも揃ひます 石內商店 臺北市榮町四丁目 電話二五八三番

吳服 古着商 貸衣裳 たつき衣服店 臺北市榮町二丁目 電話二七八番

削鰹節製造販賣 海陸物產鰹節 乾魚罐詰諸油 海產物問屋 金柿商店 臺北市榮町四 電話三三四番

臺北カフエー美人座 新年宴會は日本間新座敷を御利用下さい 大小御宴會は如何樣でも御相談に應じます



謹祝皇軍大捷新春

三菱商事株式會社
臺北高雄 支店
出張員 基隆・臺中

日本石油株式會社
臺灣鑛業所
臺灣製油所
臺北販賣店

臺灣土地建物株式會社
臺北、基隆、高雄、嘉義

臺灣瓦斯株式會社
臺北市濱町二丁目十三番地
電話 七、〇〇参番 七、〇〇四番

臺灣畜産興業株式會社
臺北市北門町八番地　電話七六八・七七三〇番
高雄市鹽埕町三丁目　高雄出張場
臺北市宮前町四〇　臺北製革工場
臺南市寶町二丁目　臺南製革工所

臺灣倉庫株式會社
本店 基隆市
支店 高雄市
出張所 臺北市 臺中市 臺南市

鹽水港製糖株式會社

帝國製糖株式會社
本社 臺中市高砂町十八番地
出張所
東京市麹町區丸ノ内有樂館
大阪市東區瓦町山口ビルディング
北海道小樽市色内町拓銀ビルディング

昭和製糖株式會社
新竹州苗栗街
電話苗栗六六・六五番
電信發信略號 セウワ

新興製糖株式會社
高雄州鳳山
取締役社長 陳啓峰
鳳山電話壹・貳參・八〇番

株式會社福大公司
臺北市北門町八番地
專務取締役 竹藤峰治
取締役支配人 立木貞藏
厦門出張所支配人 古澤勝之

大日本製糖株式會社
分蜜糖　耕地白糖　精製糖
角糖　酒精
資本金六千百九拾七萬圓
社長 藤山愛一郎
取締役臺灣支社理事 永井清次
本社 東京市城東區北砂町
東京出張所 東京市丸ノ内昭和ビルディング
臺灣支社 臺南州虎尾郡虎尾街

明治製糖株式會社
分蜜糖　耕地白糖　甜菜糖
精製糖　角糖　酒精
本社 臺灣臺南州曾文郡麻豆街麻豆四百貳拾九番地
東京事務所 東京市京橋區京橋二丁目八番地

臺湾製糖株式會社
分蜜糖 TAB
耕地白糖 FG FL
印 酒精
創立 明治三十三年
資本金 六千參百萬圓
富士印 グラニユ糖 角砂糖
精製糖 EO EO EO
本社 臺灣高雄州屏東市歸來八七三
出張所 東京市麹町區丸ノ内有樂館
一手販賣 三井物産株式會社

麗人荘 (170)

竹田敏彦作　伊勢良夫畫　（禁上演）

眞犯人（五）

「なるほど……」

朝倉は、讀み終ると、新聞を輕く措いたが、すぐ

「何、心配しなくていいです。しかし、いい處へ私が歸つてきました」

二人の心を勞るやうに、につこりして

「しかし、葉子さんが、またどうして、この記事にあるやうに、大原家の娘さんに殺意を感じたのですか。何か理由があるのですか？」

「それは、かうでございます……」

葉子は、變らない朝倉の態度に勵まされて、この春、城北女學院の卒業式における總代選拔の經緯から綾紗子に對する水野の求婚、續いて水野の變心から千鶴子との婚約の發表……さうした不思議な宿命に終まる異母姉妹の感情の縺れが動機となつて、その憾みまさう大原家と自分との間の秘密を綾紗子が知るに至つた事情まで、葉子は、自分でも泣きながら、朝倉の前に訴へた。

「まあ、さうと、さうならばでござい、まして、不思議な因縁と申しませうか、たうたうこんな恐ろしい嫌疑をうけるやうになつたのでございます……それと申しますのも、總て原因は、お恥かしい私の過去、道に反いた生活から起つたことでございます。娘の心になつてみますと、どんなにか母の過去が惱めしく、自分の身分が恥かしいかと思ひますと……母として、娘達にも、合はせる顔もないのでございます……この二た月に餘る私の惱み……朝倉さん、折も折、あなた様の、御歸朝を前にして……ああ、何といふ呪はれた……私の過去でございませう……お、お察しくださいまし……」

ああ、堪へがたい心の惱みを、今こそ愛する人に訴へて、葉子は止度ない涙のまま、その場に泣崩れてしまつたのであつた。見れば綾紗子も同じ思ひで、思はず啜り上げる母子の樣に、朝倉の眼の情に燃えて、何と優しい涙を湛んだであらう。

「いや、何もさう悲觀することはありません。それは皆過去の問題ぢやありませんか。人間は將來に生きるものです。過去は過ぎ去つた夢ぢやありませんか」

「でも……でも、この通り、その過去が、再び世間にさらけ出されて……」

「それは世間の勝手です。これで眞犯人さへ出てくるか、或は、葉子さんの冤がわかれば、何も騒ぐほどの問題ではないと思ひますが……」

朝倉は勞るやうに言つた。

「朝倉さん……」

葉子は、何物をも恐れない朝倉の烈しい言葉に打たれて、泣き濡れた顔を上げたが

「そ、それぢや、あなたは、このまゝ新聞記事も、世間の噂も、眼はないと、仰言つて、く、くださいますの……」

「勿論です……私は、それを案じて歸つてゐるんです……私の恐れるのは、世間の噂でもありません。あなたの過去でもありません。それに拘るあなたの弱さです……」

「まあ……」

「葉子さん、あれからもう二十何年です。あなたはまだ、私が信用できませんか」

「あ……朝倉さん……」

「私に任せてください……綾紗子さん」

「はい……」

「あなたも葉子さんも、決して大原の子ぢやありません」

「えッ……」

「あなた方の將來の父は、この朝倉です。この父を信じてください」

「朝倉さん……」

限りない男の愛情に、葉子はまた涙に咽んでしまつた。

東亞協同體への新しき道！（下）

藤澤親雄

之を要するに天の道は當然人の道として顯現しなければならないと云ふのが、東洋民族に共通なる深き直觀的認識である。諺言すれば人間が一陰一陽の天道に随從すると自己のわだかまりなき心の拒にも陰に當る疵と陽に當る仁とが一定の時間的リズムを以て交代するやうになる。かくなれば人世は蕩々たる大道を歩むが如く些か凝滯して更に行詰るところがない。易に於て『聖人は時と共に消長す』とあるは之を意味する。もつと判り易く説明すれば、人の從ふべき道とは人間個別化の遠心的傾向が一定の時間を經過して其の極點に到達すると自ら之と反對なる歸一綜合的なる求心的傾向が發生し、しかも此の綜諧的和諧の生命的リズムによりて不斷の生々發展が行はれて行くことなのである。

その意味に於て人間の遠心性のみを主張する近世主義と同じく人間の求心性のみを高揚せる中世主義は何れも「道」に合致せざる偏倚的思想であり眞の中節を失するものである。實に道は古今に通して謬らず、中外に施して悖らざる永遠の眞理である。此の絶對的な道を體現せる哲人が内聖外王の政治を行ひ天下を平かにするのが東洋の理想である。天下には斯かる聖王の道義的光被の及ぶ全領域を意味し、近代國際法が條文を以て設定せる排他的國境とは異なる觀念である。それは恰も太陽が地球全體を公平無私に照すが如きである。八紘一宇とは之を謂ふ。

王道政治學の體系が經典「大學」である。大學の道は明徳を明かにし民を新にし、至善に止まるに在る明徳を明かにせる者は聖哲であり。凡ての偏倚せる立場を離れて己れを空しうし他者の爲めに自己を捧げんとする深き純愛に徹する。之が仁である。仁と云ふ文字は人が二人の意味であり、從つて仁愛の聖哲は自己人格完成のみに止まらず、進んで、未だ道を體得せず相互に抗爭する他者にも働きかけて彼等の明徳を明かにせしめねばをかぬ思ひやりの情操に動かされる。彼は所謂個人主義的理想主義者ではないのである。此場合原則として聖哲は教化の方法に依るものであるけれども、頑迷不靈の者があつてどうしても云ふことをきかぬ時には強力を加へて正道に立戻らしめるのである。而して之が東洋の政治である。論語に於て「政は正なり」とあるのは此の意味である。亦所謂政教一致とは之を謂ふ。

明徳を明かにせる者の行ふ斯くの如き政治が「新民」なのである。從つて新たにせられた民は最早や私利私慾に煩はされて相爭ふことなく、哲人政治家の公平無私なる指導の下に大調和の家族的體制を整ふるに至る。之即ち中庸に於て「萬物並び育して相害なはず。道並び行はれて相悖らず。小徳は川流し、大徳は敦く化す」と述べられてある理想的状態である。今日の世界不安は抗爭し合ふ諸國家を統一調整せしめ得る道さながらの絶對權威中心國家が認められてゐない處に發生したものである。東亞の鞏固なる新秩序は實に斯くの如き皇極的民族の下に東洋諸民族が心から親和協力する場合に於てのみ建設せられるのである。日滿支の三國が政治、經濟、文化等各般に亘り、唯平面的に互助連環の關係を締立するだけでは眞に東亞を安定し世界の進運に寄與することは出來ない。一歩突込んで中心歸一全個一體の指導、被指導の立體關係が創設せられねばならない。

勿論此の場合に於て、道を具現する指導民族即日本は狹き利害關係を顧みず只管東亞全體の再建の爲に自己を投入して行かなければならない。諺言すれば日本は道の陽作用を支那は道の陰作用を體現しつつ調和協力して新東亞運命同體創造へ邁進すべきである。然らば自然日本は經濟的にも有利なる立場を確保し得るのであらう。中庸に於て「故に大徳は必ず其位を得、必ず其祿を得、必ず其名を得、必ず其壽を得」とあるのは此の理を説破したものである。東亞協同體建設の衝に當らんとする日本は、徳が第一であり經濟的利益は其の結果であると云ふ東洋的思惟に徹すべきものであり。從つて初めから經濟のみを萬能視する近世功利主義イデオロギーを清算してかからねばならない。

×

此度來朝された維新政府の實業部長王子惠氏は熱心に日支の精神同盟を提唱され、新東亞體制を建設するが為には利己意識を棄てて相手の為に貢獻せんとする純粹な意識が先立たねばならぬことを力説し

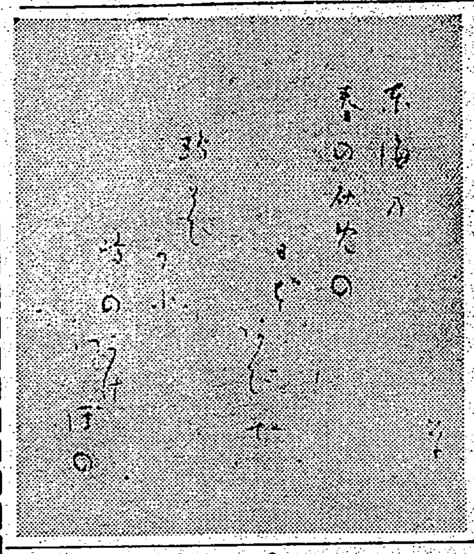
「かかる同盟は、現實の必要に基いてのみ生み出されるものではない。むしろ理想が兩國國民の心を衝いて、其の所産物として作り上げられるべきものである。理想とはアジアの絶對性と至上性とを確信する理想である。日支兩國が身を以て此の共通の理想の為に立上らんとする熱情と熱情との握手が先づ國民の心の上に浸潤してこそ初めて到達することの出來る同盟である」

と結ばれてゐるが、實に高邁なる一大識見であると思ふ。事務的なお役所が情熱を失つた所謂既成勢力代表者を集合せしめて東亞文化の協議會を形式的に行ふことも全然無意味ではないが、そんなことでは眞の意味に於ける東亞の精神的結合は實現されぬことを銘記すべきである。

讃春抄

與謝野晶子

東海の春の初めの日をあびて鷗とびかふ島のあけぼの



ラヂオ

朝

【七・〇〇】朝の挨拶・ラヂオ體操（指揮臺北商業學校山本芳一）朝の音樂（レコード）

【七・二〇】朝の修養（東京）倫理御進講草案謹話（四）…猪狩又藏

【八・〇〇】ニュース

【九・二〇】子供の時間（東京）童曲…朱鈴會　一、歌謠壽曲（齊唱）春が往くかた（市村孝也作詞・平井康三郎作曲）二、商議師闘の春（奥平聰作詞・平井康三郎作曲）他三、愛國行進曲（内閣情報部撰定）

【一〇・〇〇】武運長久祈願で（東京）

晝

【一一・五〇】海外經濟市況

【一一・五九】正午の時報（東京）公示並告知事項（各局）局報（各局）午後の放送番組發表（各局）

【〇・四〇】ニュース

【自一・〇〇至三・〇〇】皇軍傷病將士慰問演藝中繼（臺北市公會堂より）（臺北）浪曲…櫻村梅朗、明石須磨子、浪花節乃天大將と東邦元帥…東家三蝶、浪才…リーガル千太、リーガル万吉、歌謠曲…佐々木章、百千代

【三・〇〇】ニュース

【三・三〇】福建語ニュース

【五・三〇】ニュース

夜

【六・〇〇】子供の時間（名古屋）木琴獨奏…渡邊義子、行進曲「閲兵式の歸途」（テソルム作曲・吉川榮芳編曲）他伴奏CKアンサンブル、指揮吉川榮芳

【六・〇〇】子供の新聞（東京）

【六・二五】講演（臺北）新と國民性…安西正夫

【六・五五】カレント・トピックス（東京）

【七・〇〇】子供の時間（臺北）童話「因幡の白兎」（小紫誠作）…白うさぎ川野たかし、大國主命中島俊男、鰐吉川誠一

【七・二〇】ニュース

【七・三〇】前線將士に送る夕（熊本）一、千羽鶴（箏曲）二、岩戸神樂符…宮崎縣岩戸神社右志（宮崎）浪曲だより（大阪）一、初春二、大阪だより（名古屋）新春ラヂオ風景　一、新頭の祈り（熱田神宮初詣錄音）二、郷士の歌（仙臺）（東京）郷士だより（仙臺）一、慰問文朗讀　戰地の兵隊さんへ　二、わらべうた（仙臺、秋田、山形、弘前、盛岡より）（札幌）一、札幌神社の初詣（錄音）二、小學校拜賀式（錄音）他

【九・三九】九・四〇時報（東京）

【九・四一】歌謠曲（臺北）…南品夫、伴奏臺北ラヂオ・オーケストラ　一、雲間の中から　二、將士の部隊の勇士から　三、俘でかした　四、上海だより　五、愛國行進曲　六、戰士の純情

【一〇・〇〇】福建語ニュース

【一〇・二〇】放送局編輯ニュース、新聞社提供ニュース（各局）公示並告知事項（各局）局報（各局）午後の放送番組發表（各局）

【一一・〇五】英語ニュース

謹祝皇軍大捷新春

臺北市壽町一丁目一二番地　土地建物管理取扱　池上信託商會　電話二七一三番　振替七五四番

臺北市大和町二丁目五番地　土地建物管理　土地一般仲介　常磐信託商會　池上喜兵衛　電話一二七一　振替一〇九番

土地建物管理仲介　日本海上・帝國火災保險代理店　臺北市本町二ノ一（博物館前）　高橋土地建物信託商會　高橋外次郎　電話二一七三番

合資會社　淺沼商會臺北出張所　臺北市京町參丁目壹番地　電話四九六二番

蜜餞元祖　臺北市京町三丁目　東陽製菓部　電話二六四二番

公設　御成町小賣食料品市場　公商會員一同

有價證券現物賣買　臺北市京町二丁目　山三商行　倉錄生　電話七四二一・〇九三六番

臺北市綠町四丁目三番地　帝國酸素株式會社臺北支社　電話四六二七番

臺北市京町二ノ二三　資生堂臺灣販賣株式會社　電話五一〇一番

末代腐れぬ専賣特許ミカド襖　建具表具商　葛西貞二商店　臺北市新起町二ノ六　電話參壹八番　電略（カ又八（カサ）

日本水産理研臺灣支所　コンリオン・オオコンリオン發賣元　臺灣全島特約店　高尾貞藏　臺北市新起町一　電話六四六一番

臺北市表町二丁目　臺灣コークス株式會社　電話二一一三番

臺北市大和町四丁目八番地　臺灣耐火工業合資會社　電話六九九八番　工場　臺北州七星郡關渡

臺北市本町三ノ三　電話弐五〇六番　外科　菅野醫院　菅野尚夫

臺北市榮町一ノ一　山崎醫院　山崎藹　電話弐壹〇七番

日本タイプライター株式會社臺北出張所　臺北市京町弐丁目弐拾四番地　電話五九八壹番

トウランプ臺灣總配給所　臺灣電球販賣株式會社　臺北市本町三丁目一番地　電話四〇四〇番

有限責任　臺北庶民信用組合　事務所　臺北州廳構内　電話參六・七弐九番　臺北市京町一丁目　電話參七九八番　臺北市新起町　電話四八壹八番

臺北菓子商組合

臺北醫師會

臺灣齒科醫師會

臺北州齒科醫師會　臺北支部　基隆支部　蘭陽支部

臺北市壽町五ノ五　臺北中央市場株式會社　電話　弐七八參番　五壹七參番

貨物自動車　毎日運行　門口から門口へ……　一、大小荷物の急行配達　一、市内外の御引越　最寄りの營業所に御用命次第直に集配致します　臺北州自動車運輸株式會社　本社　臺北市泉町壹ノ七（振替口座七、五二五番）　營業部　電話弐九九弐・四八壹參　庶務部　電話　城内荷扱所　臺北市本町二ノ一（消防組横）　電話九六九　大稻埕荷扱所　臺北市永樂町四ノ七九　電話　萬華荷扱所　臺北市新富町一ノ一二（新竹方面専用）　電話五、四壹八　基隆營業所　基隆市旭町三ノ二四　電話一八九五　外州下營業所二十ケ所

臺北市宮前町　臺灣オフセット印刷株式會社　電話弐弐四參・五四五〇番

臺北市御成町參丁目拾七番地　臺灣清涼飲料水統制組合

日滿商事株式會社臺北出張所　臺北市榮町參丁目壹番地

建築材料　鐵骨建物　冷房装置　三井物産臺北支店内　三機工業株式會社臺北出張所　電話五四七五番

臺北市幸町百七拾七番地　臺灣畜産株式會社　電話弐六壹五・弐七四〇番

臺北市榮町弐丁目弐拾參番地　臺灣硝子販賣株式會社　取締役社長　前田久吉　電話五壹九五番

臺北市表町弐丁目　大連汽船株式會社　臺北事務所

臺協商事株式會社　本社　臺北市新起町弐ノ一四　出張所　基隆、宜蘭、花蓮港、中壢、新竹、臺中、員林、嘉義、臺南、高雄

公學校參考書各種圖書出版　臺北市西門町參丁目壹九　臺灣圖書株式會社　電話長四參四九・七八參六番　振替臺灣七〇八五番

國産トヨタ自動車全島一手販賣　自動車、航空機、船舶發動機修理製作　臺灣國産自動車株式會社　本社　臺北市　出張所　高雄・臺南・嘉義・臺中・花蓮港・新竹

臺北南旅館組合

政府の大聲明は

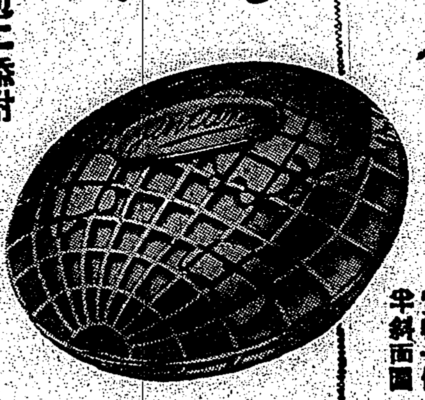
東亞の新秩序に「防共」は
絶對のものなりと擧國結束
を要求し
長期の建設には、斷然「体
育」の向上に基け、と
眞に之れが再認識こそ、年
頭卽行の緊急責務たり
仁丹は、茲に両容器を提供
し、以て其の實踐に資す

今年も、仁丹はこの容器で

仁丹の防共容器

地圖を浮出しにせる實に使ひ易い新型

銀粒仁丹五十錢包に添附

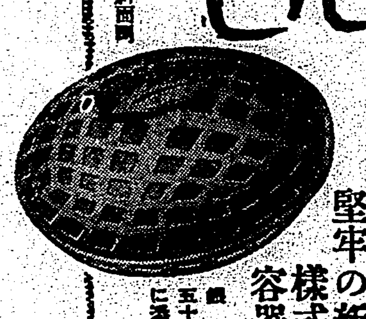


實物一倍半斜面圖

仁丹の体育容器

ボール模様を刻せる堅牢の新様式容器

銀粒五十錢仁丹添附



實物斜面圖

戰線では仁丹を待望

◉戰地への手紙には、必らず仁丹を同封

◉慰問袋には申すまでもなく仁丹を

頭痛には
直ぐ爽やかになる
仁丹

昭和の常識
若者が、酒の味を覺え初めるのは、お正月が一番多い、父兄年長の戒心すべきこと

本舗　森下仁丹株式會社

貴橙　太田聽雨畫

姑娘（クーニャン）氣質（かたぎ）
上下娘ごころは

支那生活をして見たことのない者は本當の支那の民情は判りかねるであらう。殊に支那の家庭のそれぞれ老幼男女の心事など云ふものは容易に想像や揣摩することの出來ぬものがある。

家庭の花と云はれてゐるクーニャン（姑娘）だちにしても、その本當の心のうちは人に判るものでない。よく新婚早々の新家庭のうちに持つて行つて見ると、その部屋の入口に立派な文字が掲げられてゐる。それを見ると、堂上の畫屛、孔雀にひらき、閨中の繡幕芙蓉を隱すなんて云ふ美しい文句を見る。紅色の對聯に金文字で入れられてゐるのを打眺めると何處もよい感じがする。新郎新婦は之を見ると、さぞや何とも云へぬ目出度い感じが吸はれることであらう。

堂上畫屛開孔雀
閨中繡幕隱芙蓉

ここに孔雀とは新郎を形容した文字であり、芙蓉とはこれ新婦であること云ふまでもないのである。かうした美しい文字を見てゐる娘たちは、恐らく平素から讀んでも何れは繡閣繡幕の裏面にめいめい出ることを思つてゐないわけではなからう。そこのところは人に云へぬだけ内心強く、又深く思つてゐることだと考へる。

△

良家の子女と云ふ姑娘だちであるならば世間で云ふ程の箱入りと云ふわけでもないが、しかし世間の眼をいつも見せつけられてゐるので、繡閣繡幕に思ひこがれてゐるかも知れぬ。又さう見てやるのが、本當なのである。すべて中流以上の家庭であるならば、その婚禮についての仕度費用一切合財が父母なり又伯母なりから餞はれ用意されるわけであるから、その仕度や『金』の事にかけては心を惱まされないであらう。

その程度以上に又體面ミエンツ（面子）を考へるものであるので大分沼の折れることがあつたりする。又どうかすると、現政府南京見たやうに市長立合ひの下に集團結婚をしたりして、その披露をつましくやると云ふ風な相當ハイカラな行き方をするものもあつた。これであると案外安あがりで濟む譯である色々のやり方もあるのである。がしかし何としても良家の娘である以上、當人はお襟へなしと云ふのが多く、殊に兩親のきめた緣談には絕對に反對が出來ず、文句なしなのである。だからその邊は丸で子としての人格は無視された形のやうにも見えてゐたのである。

△

相當時代の進んだ民衆生活の見られる地方であつても婚禮と云ふときの場合には、わりに保守主義の氣持の現はれることが多い。話で云ふ程どのこともないが、しかし何家庭のうちのみで育てあげようとしたりして、餘り世間の荒波荒風にあてたくないと云ふ家も相當にある。あのやうにしてゐては大家族の大家に片付けられたとき家の子郎黨をどうして統御して行かれるものか、やや案じさせられるやうなこともある位だ。でもあれでどうにかかうにか、第一夫人として運命が開拓されて行くものであるから面白いのである

△

之に反して中流以上でない家庭の場末あたりに家を持つもの、路次の奧に家を持つものとなつたらどうであらうか、その日その日が稼いで家族が細々と渡世してゐるところにあつては、そこの家の姑娘はどうするか。どうして支那が出來るのであらうか。それは大都城の近くであるといふと、先づ

第一　近所の紡績會社なら紡績會社と云つたところに女工として出る

第二　都城の良家へアマ（阿媽）として奉公に出る、そして子守り洗濯などをする

第三　職業婦人の間に立ちまじり獨力で適當な仕事をかせぐ

第四　社會事業として慈善事業などに關係し、又孤兒院の爲めに病院關係の一人としてはたらくと云ふ風に出る

新しく色々の仕事があるわけであるが、かうした仕事に從つてゐるのは自然可成り氣持がませて來る、家にあつても家族の多いせゐか案外氣分はませてゐるやうである、事實對社會的に相當訓練られて來るものだからしただかものも相當ゐるやうだ

△

次には田舎の部村を行脚して田家の姑娘あたりに接して見ると當節は田畑の仕事を手傳つたりするよりも上海に又蘇州杭州あたりに出かけて行つて阿媽でも稼ぎたいといふのが相當多くなつた。これは女子のみとは限らない。男の子にしても同じことなのである。その十四、五の男の子の場合に自分はその給料がたまつたときどうするのか聞いて見ると

要帶のときの費用に充てる爲めなのです、ここ十年間に三百元くらゐもためることが出來たら相當なのが買へますもの！

と平氣で濟まして答へてゐる。かうした質問を女の阿媽に向つて發表したことは自分はないのだ、けれども子守りをかせぎ、女中をかせいでゐる以上はその同じ「紅事」（目出度いこと）に樂しみをかけてゐること云ふまでもない

△

支那はどの地方の都鄙を歩いてゐても道に姑娘の姿を見ないなどと云ふのは文章の上だけの事である實際にはよく之を見る、娘をさう時代離れのしてゐる特別の存在の樣に見ることは今は流行らない今日の支那だつて、あたりまへの觀察を下さなければ世間に誤つた考を普及することになる。殊に事變前の新生活運動のあつてからと云ふものはたいした勢ひだ。今日となつても何依然として流行してゐるのは例の娘用の時式女性服（新生活メンバー用）なのである

△

あの紅色の甲斐々々しい、細なし木綿服と云つたら天下の女服を壓倒し、各省到るところに據がり、廣東でも武漢でも、上海でも蘇州、杭州でもといふ風に普く行はれてゐる。殊にその相場が恐く勿れ一着一元（九十錢）と決められてゐる。北京でも廣東でも之が例外なく行はれて行くといふ底力を有してゐる點はたいしたものである。上の命令も命令であるが、それよりも之が守らうと云ふ全支那姑娘の心構への程が感心なのである。これは今日部目して見直さなくてはならぬ民俗問題の一つであると思ふ。餘りにもその女性風俗の凛ぐましい實例となるので、この頃上海から態々買ひ求め、日本婦人服の改良資料にと、熱とこれを懸想してゐる服裝家さへもある

かう云つた社會訓練に從はんとする民國現代のむすめたちの心事は矢張り時代の波に乘つて向上せんとする心構へを物語るものと云へるであらう

△

元來が人から云はれなくとも自治氣分で行かうとするガッチリしたむすめの多い支那である。國柄か國柄であるだけおかみの指示とか布告とかを俟つまでもなく、銘々自身に按拠して行かうとする氣分の案外旺盛なところである。だからむすめかたぎなどにもそれがありありと現はれてゐる。ひとり中以下と云はず一般家庭の姑娘にとの心持狀態が見られることは注目に値するところだ

日本と西洋あべこべ集

日本	西洋
封筒は縱長	封筒は橫長
指を曲げて算へる	握つた指を伸しながら算へる
漬物は奇數を好む	偶數を好む
[illegible]は向ふへする	手前へ向けてする
風呂の外で洗ふ	風呂の内で洗ふ
女の裾を前に取る	裾を後にとる
お葬のとき泣役	泣きわめく
家庭主義を貴ぶ	個人主義が普通
針の穴は円い	針の穴は四角
鰻をよく食べる	鰻は眞平御免
料理を一時に並べる	一品づつ出す
緑茶に甘みを加へない	紅茶に砂糖を入れる
姓が先名前が後	名が先姓が後
住所は番地が後	番地を先に書く
下駄を脫いで上る	土足のまま上る
日本語は縱で書く	橫書に[illegible]

寢る人もよき夢あれや寶船　馬場孤蝶

二大附録つき　昭和十四年用

五大特長！
（一）初めての方にもつけ易い
（二）眼に見えぬ無駄金の流出が止まつて貯金が殖える
（三）日々の收支決算がそのまま月末の合計高になる。
（四）一家計上の指導記事を滿載
（五）一度使ひ始めたら永久に使はずにはゐられない。

貯金生み出す　主婦之友の家計簿

賣切迫る！
卷末附録　主婦日記　どんなに多忙でも簡單につけられて
別冊附録　掛買ひ帳　不經濟がちな掛買ひもこれで經濟　大好評
特價八十錢（送料五錢）
東京・神田　主婦之友社（振替一八〇）

三千圓大懸賞つき
ハガキ一本で一等五十名へ愛國公債十圓券、二等二百名へ流行名古屋帶、三等千七百五十名へ

社會門專犬　DOG SHOP　大や
犬の飼方　定價　犬の事一切判る寫眞入
東京日本橋區室町　犬の新聞　無代進呈
日本畜犬合資會社

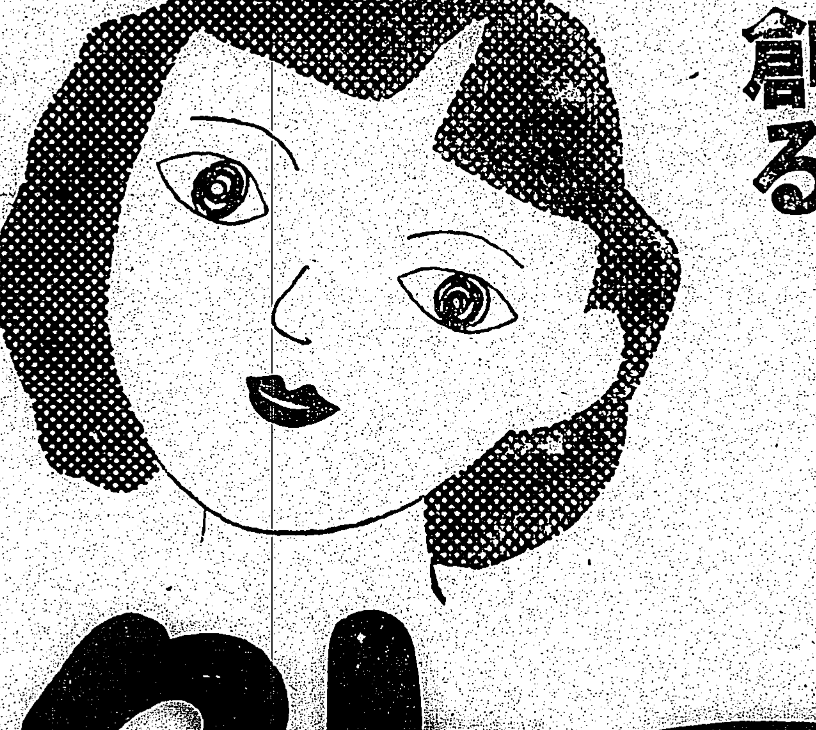
東京工業大學工業經濟研究會編〔年二回發行〕
工業經濟　創刊號（十二月）　定價五十錢　送料三錢
時局下の資源對策……理博士　加藤與五郎
地方工業化と機械工業……工博士　關口八重吉
戰時纖維工業に就て……工博士　棚橋啓三
工業立地決定に於ける技術の受容……工大講師　川西正鑑
製造裝置の容量が單位當生產の建設費に及ぼす影響……工博士　松井元太郎
戰時生產力擴充工作に就て……小島經濟研究所長　小島精一
近代生產技術の意義……工政會　篠原雄
工業經濟に於ける最近の技術……秩父セメント常務　諸井貫一
勞働の強度と生產性……文博士　桐原葆見
蓄電池工業の沿革……工博士　藤田靜
人件費國に就いて○工業立地論の基礎概念○ブックレヴュー

新刊　廢物更生化學
東京工業大學講師　更生化學研究會理事　川西正鑑先生監輯
菊判總クロス三百頁　定價二圓七十錢　送料十四錢
本書は廢品回收と併行して無機化合物、廢液、廢ガス、等を原理的、合理的に加工又は再製し他成物を構成し得、即ち金屬製錬九種目、金屬加工物十七種目、酸類八種目、アルカリ類四種目、鹽類二十種目、顏料五種目、珪酸鹽工業四種目、其他、合成樹脂、漂白劑、アルミナ、肥料、炭化金屬等に分類解說し更に各國特許を明記の上、比較對照したもので、眞に時局の要求に即應した名著として、產業立國、節約報國の見地より工業關係者は勿論、一般專業家、工科學生、技工、諸賢に薦む。【內容見本呈】
發兌　東京市本郷區駒込林町七　振替東京八三七九番　工光堂書店

松岡洋右先生　十河信二先生　題字・布利秋著
北支案內記
四六判美本四百十餘頁　地圖寫眞三十餘　定價二圓　送十二錢
實地踏破・北支八省及蒙疆方面の實況を研究せる面白き讀み物で又最高の案內書である
發賣元　東京・本郷駒込・振東五九〇二四　島田書店

優秀治淋藥　リベール
うみ、痛み効め早きが本劑の特徵
五日分　貳圓五十錢
大阪市南久太郎町　竹村製劑所
各藥店にあり

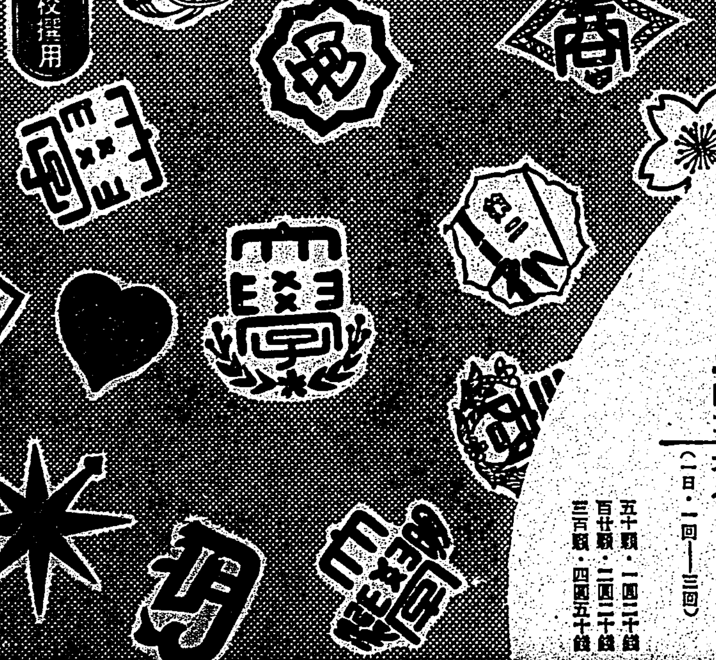
強い健やかな美しいお肌を創る



特長
一、肌アレを解消します
二、ニキビや吹出物を一掃します
三、小ジワ・タルミも除かれます
四、白粉のツキ持ちを良くします
五、カミ剃り負けを防ぎます

レートクレーム　アレ止めに

東京・平尾賛平商店



入學試驗・頑張る用意!!

國民體位向上の叫ばれる今日、將來の日本を背負つて立つべき學生の一人一人が全て健康であらねばなりません。激しい勉學に鍛錬によく打ち克つのは、第一に榮養を充分に攝取し、體力を强化して感冒結核等の諸病に對する抵抗力を强め一意專心學業に邁進すべきです

試驗期の健康――入學試驗・進級試驗がはや目睫の間にせまつて來ました。この期節はまだ寒氣が嚴しく勉强に專念のあまり夜更し勝になり多量カロリーを消費するので身體各機能の粘膜質が衰弱する結果、結核其他諸病原菌に對する抵抗力が甚しく減退しますから特に試驗準備中から自衞力補强が大切で、それにはビタミン劑服用に依ることが簡單で且つ最良の効果があるとされてゐます。

最良のビタミン劑――從來榮養劑としてビタミンADを多量に含んだ肝油が用ひられてゐたが、肝油の脂肪中には有害な成分が存在してゐる事が近時研究の結果明らかになつた。故にミツワ肝油ドロップスはその一顆のビタミンAD含量を嚴密に檢定すると同時に肝油の脂肪分は出來るだけ減じ加ふるに効果の均等を計る爲ビタミンB復合體・キナ・鐵・カルシウム・燐等各榮養素を配合した理想的なビタミン劑である。

この一顆は普通肝油五瓦以上のビタミンADを含有してゐます

いくら秀才でも身體が虛弱では、將來が心配です。此際斷然身體の改造しませう
特に初期結核を懸念なさる方、發育期にあるお子様方、かぜを引き易い方等におすゝめ申し上ます。

一回量　子供……一顆　大人……二顆（一日・一回―三回）
五十顆・一圓二十錢　百廿顆・二圓二十錢　三百顆・四圓五十錢

日英米佛諸國・製法特許
河合藥學博士創製
吉田農學博士檢定

各小學校推用

文獻說明書及びミツワ肝油ドロップス見本品　新聞名を記し郵券五錢封入御申越の次第送呈申上げます。

ミツワ肝油ドロップス

○ミツワ石鹼本舗　丸見屋商店・藥品部　東京日本橋區

T.45

昭和十四年己卯健康略暦

太陽暦

四方拜 一月一日
元始祭 一月三日
新年宴會 一月五日
紀元節 二月十一日
春季皇靈祭 三月廿一日
神武天皇祭 四月三日
天長節 四月廿九日
秋季皇靈祭 九月廿四日
神嘗祭 十月十七日
明治節 十一月三日
新嘗祭 十一月廿三日
大正天皇祭 十二月廿五日

長壽法

およそ便秘がちなる人は命みぢかし。この事よく〳〵心にとゞめおきて、食べもの、飲みものに氣をつけ、うんどうを怠るべからず。便とゞこほる癖ある人は新製**わかもと**の服用が好まし。まい日こゝろよき通じ定まり、五ぞう六ぷつねに若きすこやかさを保つ。

二日醉惡醉

祝ひ酒、宴會酒はうか〳〵と呑みすごし、宿えひ惡えひの悔ひをのこす事多し。新製**わかもと**を頓ぶくして、酒の毒をけすに如かず。上戸下戸をえらばず、この藥ひろく用ひらる。

胸やけ溜飲

胃酸過多のしるしなり。しばしば重曹のたぐひ服みすぎて惡くす。新製**わかもと**は胃の病衰細胞を健全に化するゆえに、原因てきに胸やけ溜飲を鎭む。もろもろの慢性胃病によし。

(大)

一 一日つちのへ戌 日 寅十一月十日
三 一日ひのと酉 水 一月十一日
五 一日つちのへ戌 月 三月十二日
七 一日つちのと亥 土 五月十五日
八 一日みづのへ午 火 六月十六日
十 一日みづのと未 日 八月十九日
十二 一日みづのへ申 金 十月廿一日

ひがん 三月十八日 九月廿一日
社日 三月廿二日 九月廿八日
神武天皇即位紀元二千五百九十九年
土用 一月十八日 四月十八日 七月廿一日 十月廿一日

小かん 一月六日
大かん 一月廿一日
せつ分 二月四日
はつ午 二月二日
八十八や 五月三日
入ばい 六月十二日
げし 六月廿二日
半げ生 七月二日

(小)

二 一日つちのと巳 水 寅十二月十二日 (平 日八廿)
四 一日つちのへ辰 土 卯二月十二日
六 一日つちのと巳 木 四月十四日
九 一日つちのと丑 金 七月十八日
十一 一日みづのへ寅 水 九月廿日

三伏 七月十二日 七月廿二日 八月十一日

庚申

一月廿三日 三月廿四日 五月廿三日 七月廿二日 九月二十日 十一月十九日

甲子

一月廿七日 三月廿八日 五月廿七日 七月廿六日 九月廿四日 十一月廿三日

八せん

一月十五日 三月十六日 五月十五日 七月十四日 九月十二日 十一月十二日

己巳

二月一日 四月一日 六月一日 七月卅一日 九月廿九日 十一月廿八日

日曜表

一月 一日 八日 十五日 廿二日 廿九日
二月 五日 十二日 十九日 廿六日
三月 五日 十二日 十九日 廿六日
四月 二日 九日 十六日 廿三日 三十日
五月 七日 十四日 廿一日 廿八日
六月 四日 十一日 十八日 廿五日
七月 二日 九日 十六日 廿三日 三十日
八月 六日 十三日 二十日 廿七日
九月 三日 十日 十七日 廿四日
十月 一日 八日 十五日 廿二日 廿九日
十一月 五日 十二日 十九日 廿六日
十二月 三日 十日 十七日 廿四日 卅一日

天一天上 二月廿五日 四月廿六日 六月廿五日 八月廿四日 十月廿三日 十二月廿二日
二百十日 九月二日
とうじ 十二月廿三日

育兒十二ヶ月

齡	體重(瓩)	一回授乳量(瓦)	一日全量(瓦)
一ヶ月	三・七	一〇〇	六〇〇
二ヶ月	四・七	一五〇	七五〇
三ヶ月	五・四	一六〇	八〇〇
四ヶ月	五・九	一七〇	八五〇
五ヶ月	六・四	一八〇	九〇〇
六ヶ月	六・八	一八〇	九〇〇
七ヶ月	七・三	一九〇	九五〇
八ヶ月	七・六	二〇〇	一〇〇〇
九ヶ月	八・〇		
十ヶ月	八・三		
十一ヶ月	八・五		
十二ヶ月	八・八		

一回授乳量: 三分一牛乳 (一ヶ月)、二分一牛乳 (二ヶ月)、同、同、三分二牛乳、同、同、全乳
この頃から離乳を始め、野菜スープ若くは重湯を最初五〇瓦位から漸次増量し、それにつれて牛乳を減ず。

わかもと添加量: 粉末を用ひるのが便利、一日量は約一瓦強(錠劑なれば四錠)。複合ヘーフェ菌劑の性質上、服み過ぎ、副作用など絶無につき一般の藥の如き嚴格な小兒處量に從ふ要なし。

消化不良と脚氣の豫防に、發育の促進に、新製**わかもと**の著しき効果多言を要せず。實行法次の如し。

わかもと効能一覽

種まき 一月十三日 二月廿七日 三月十三日 四月廿八日 五月十三日 六月十一日 廿七日より
七月十二日 廿六日 八月十一日より 九月九日 廿四日 十月九日 十一月八日より 廿三日

慢性衰弱症　肺炎・肺結核・腸結核・肋膜炎・カリエス・貧血・脚氣・神經衰弱
胃腸諸症　胃腸カタル・胃酸過多症・胃アトニー・胃擴張・胃潰瘍・食慾不振・便秘
虛弱乳幼兒　消化不良・緑便・粘便・虛弱人工榮養兒・腸カタル
姙産婦衰弱　惡阻・産前産後の衰弱・乳汁分泌不足
疲勞老衰　中年期衰弱・早老・スポーツ・勞働・精神作業のエネルギー補給

病氣見舞に

新製**わかもと**は病ひの根元たる人體細胞の衰弱に活力を與へ、榮養を偏頗なく補給す。見舞に贈りて喜ばれる事うけあひ。

武運長久
皇軍萬歳
家内安全

WAKAMOTO

胃腸榮養
わかもと本舗

産前産後

支那暦

大さい 卯の方万吉なれど生木をきるべからず
大しやうぐん 子の方つちをさはらず此方三年ふさがり
大おん 丑の方よめとりをせず さんをせず
さいけう 子の方よめをとらず たねまくべからず
歳徳 寅卯の方のあるは万吉
さいせ 酉の方つちさはらず せんだくものほすべからず
さいはせつ 戌の方ゆるさぬ よめとりくんたてす
こうばん 未の方こゝろそへ 弓ゆみよし
へうび 丑の方大小便すべからず ちくるいもとめず

食あたり水あたり

飲食を絶ち新製**わかもと**を繰かへし服めば、腹中の惡きもの、きれいに下り、腹つう吐しや止む。旅かう遊さんに出かける時は、かゝる便利な救急やく、ゆめゆめ忘るべからず。

疲勞衰弱

いそがしく立ちはたらく人は疲る。疲れがつもりつもれば衰ぢやくして結核びやうを招く。ゆえに日頃より新製**わかもと**のもろ〳〵の榮養に親しみ、胃と腸を强くし、疲れを防ぐこと。

みもん袋

新製**わかもと**のお蔭にて出征以來元氣で奮戰しありとの便り、わかもと本舗に殺到す。消化・殺菌・整腸・榮養の効果あればなり。支那全土水惡しく病多し。ゐもん袋に新製**わかもと**を加へ、喜ばれること必定。

慰問袋

(大)

三 朔つちのと巳 金 卯一月二十日
正 朔つちのと亥 日 二月十九日
二 朔つちのと巳 火 三月廿一日
五 朔きのと酉 土 六月十七日
八 朔みづのと丑 水 九月十三日
十 朔みづのへ子 土 十一月十一日
祐寅 一月四日　初卯 一月五日 十二月…

ひがん 正月廿八日 八月九日
社日 二月二日 八月十六日
元神 午未 申酉
土用 十二月廿八日 二月廿九日 六月廿五日 九月九日

小かん 十一月十六日
大かん 十二月二日
せつ分 十二月十六日
はつ午 正月二日
八十八や 三月十四日
入ばい 四月廿五日
げし 五月六日
半げ生 五月十七日
二百十日 七月十九日
とうじ 十一月十三日

(小)

十二 一日つちのへ戌 日 卯一月二日
三 朔ひのと亥 木 四月廿日
四 朔ひのへ辰 金 五月十九日
六 朔きのと卯 月 七月十七日
七 朔きのへ申 火 八月十五日
九 朔みづのと未 金 十月十三日
十一 朔みづのへ午 月 十二月十一日

かのえさる

十二月四日 二月四日 四月五日 六月六日 八月八日 十月九日

かのえね

十二月八日 二月八日 四月九日 六月十日 八月十二日 十月十三日

己巳

十二月十三日 二月十三日 四月十四日 六月十五日 八月十七日 十月十八日

八せん

十二月廿五日 正月廿五日 三月廿六日 五月廿六日 七月廿八日 十月朔日 十月廿九日

先勝 万ごとにいそぐによし
友引 よろづゆうびきによし
先負 万ごとにしづかなるによし
仏滅 万ごとにつゝしむ
大安 万ごとによし
赤口 万ごとにわるしさほどにはあらず

天赦日

十二月八日 二月廿三日 二月廿三日 五月十日 七月廿五日 九月廿六日 十月十二日

十方暮

十二月廿八日 二月廿八日 四月廿九日 七月一日 九月二日 十月三日

天一天上

一月七日 三月七日 五月九日 七月十日 九月十一日 十一月十二日

土公

春へかまど 夏へかど 秋へいど 冬へにわ

複合ヘーフェ菌劑新製**わかもと**とは、模倣を許さざる特許の製法によつて製出されたる藥なれば、現今類似の名稱と外見を装へる藥多きも、効果及ばず

せつ

十二月十六日 正月十七日 二月十六日 三月十七日 三月十七日 四月十九日
五月廿二日 六月廿三日 七月廿五日 八月廿七日 九月廿七日 十月廿八日

ちう

十二月二日 一月一日 二月二日 三月四日 四月六日
六月八日 七月十日 八月十二日 九月十二日 十月十三日 十一月十三日

三りんぼう

十一月十五日 十九日　十二月二日 十四日 十九日　正月二日 十三日 廿六日 廿八日　二月十日 廿六日　三月八日 廿五日　四月八日 廿三日
五月六日 十八日 廿三日　六月四日 十六日　七月四日 十六日　八月二日 十四日 廿六日 三十日　九月十二日 廿四日 廿九日　十月十二日 十一月九日 廿三日

産前産後

産は女の大役なれども養生よろしきをうれば安し。つわり、脚氣、腎臓炎は母子ともに危險につき新製**わかもと**の服用により救ひ防ぐこと。産安く、生れた子大きく重し。産後にもこの藥のみ續け、衰じやくの恢復を早うし乳の出と質をよくすること肝心なり。

藥價低廉

三百錠 廿五日量 一圓六十錢
一千錠 八十三日量 五圓
大人は廿五日量・十歳前後の兒童には四十日量・五歳前後には五十日量に當る。

東京市・芝公園
株式會社わかもと本舗榮養と育兒の會
電話芝代表(二七五番・振替東京一七〇〇番)

恵方

寅・甲・卯・乙・辰・巽・巳・丙・午・丁・未・坤・申・庚・酉・辛・戌・乾・亥・壬・子・癸・丑・艮

謹祝長期建設新春

和紙 洋紙 鳥之子紙 薄葉紙
紙問屋

武生製紙所
特種製紙株式會社
株式會社西野製紙所
株式會社丸井工場
南海紙業株式會社
總代理店

丸三合名會社

大阪市西區靱上通一丁目
社長 古谷芳太郎
臺灣主任 若林長茂
電話土佐堀㊹ 貳參六九番 參參六九番 參七貳五番
振替口座大阪 貳七九六九番
電信略號（〇三）

株式會社 萩原和紙店

大阪市東區南本町一丁目十二番地
電話船場(83)三六四七一番 三番
發信略號（ハ）又ハ（ハギ）
振替口座大阪四五七壹七番

機械漉和紙 コッピー紙 仙貨紙 塵紙

井川製紙所

伊豫宇摩郡川之江町
所長 井川岩五郎
販賣員 宇田丈八
電話 工場四五番 本店參四番

㊉武田發賣品

春遠からじ 胃酸過多症患者

★こんな胃病の人達に

胃病にも色々あり、その症狀を異にしますが、その中で最も數多く而も慢性の經路をたどり易いものは胃酸過多症で、次の樣な症狀を呈します。

食後に胸がやけ、もたれ氣味て噯氣や生水がこみ上げ、空腹時に胃が痛む。

これ等は胃の過敏症ともいふべきもので、胃液の分泌が亢まつて胃中に余分の胃酸が出來、胃の粘膜を刺戟するによるものです。

☆**病狀に適した治療劑**

治療劑もその病狀に適した藥劑を撰擇服用せねば効果が少いわけです。

硅酸アルミニウムを主効分とする**ノルモザン錠**は胃壁の粘膜を被覆保護して胃酸の刺戟を遮り、余分の胃酸を吸收し、胃液の分泌を抑制して胃酸過多症を早期に治癒に導き、胃潰瘍への惡化を防止する最新の治療劑です。

効能

胃酸過多症、胃潰瘍、胸やけ、噯氣、生水、溜飮、胃痛、胃カタル、便秘、惡醉、宿醉、船暈、車暈に。

【藥價】 一日分（二〇錢） 三日分（五〇錢）
一週間分（一圓） 十六日分（二圓）
二ヶ月分（三圓五〇） 二ヶ月分（五圓）

外に **小粒ノルモザン**があります
三日分（七二錠）五〇錢 七日分（一八〇錠）一圓
十六日分（三八四錠）二圓 各地藥店にあり

胃酸過多・胃潰瘍に

ノルモザン錠

發賣元 株式會社 武田長兵衞商店 大阪市道修町
關東代理店 株式會社 小西新兵衞商店 東京市本町

SC(1)18

朝陽　松林桂月畫

壽命は倍加し得る

蛋白、石灰、ビタミンの神通力
太る方法と長生きの科學

理化學研究所　井上兼雄

日常の榮養に周到な注意を拂ひ常に健康であれば天壽を全うし得られることは、榮養學的實驗にまつまでもない。然らば吾々は常に健康であるためには、どんな點を注意して居ればよいのであらうか、勿論成育の限度は遺傳に支配されるものであるから、どんなに榮養を良くしてもむやみに大きくなれるものではない

◇

けれども榮養の改善によつて案外大きく育つものであることは、動物實驗によつて分つた、吾々が榮養試驗に使ふ白鼠の體重は一九二一年以前までは——つまり動物學者によつて飼育されてゐた時代には、三〇〇瓦以下であつた、ところがビタミンが發見されてから榮養學は急激に進步して鼠の餌を合理化するやうになつた、その爲め鼠はだん／＼大きくなり出し、一三年後の一九二五年には四五〇瓦になつた、尚其後蛋白質やビタミンの量を增加したところ五五〇瓦と躍進した

◇

とう／＼其翌年の一九二六年には、七二〇瓦と實に始めの體重の二倍以上に押し上げてしまつたのである、人間も斯んな具合にして現在の二倍以上に大きくなるであらうなどと結論しようとは思はないが、しかし日本人に關する限り蛋白質やビタミン類をもつと增加したら、現在の平均體重五五瓩を歐米人の七〇瓩位迄增加させ得る可能性は充分あると思ふ

◇

米國の著名な榮養學者シャーマン教授は長い間カーネギー財團の援助で「壽命と食物との關係」を研究してゐるが、博士も人間は良質の蛋白質と石灰質とビタミン類を每日現在の二倍以上攝取すれば「平均壽命」を倍加することが出來ると主張してゐる　さて成育に壽命にも一番關係の深い良質の蛋白質、石灰、ビタミン類はどんな食物に揃つてゐるか

◇

それは牛乳と卵である、唯吾々人間が卵を食べる時には石灰質から造られてゐる殼を捨ててしまふので、惜しいことには石灰分に不足してゐる、もし蛇の如く殼ごとそつくり呑むならば、牛乳より遙に優れたものだけに榮養價は一〇〇%に近いところで我々日本人はこの牛乳を一ケ年一人當り僅かに一升七合、卵はただの五十個食べるに過ぎないが、歐米人は牛乳を一石以上、卵を百五十個も消費する

◇

この數字を見せつけられれば、誰しも西洋人が充分に發育して立派な體格を備へ、壽命も非常に長いのは當然だと感ずるであらう、それにも拘らずシャーマン博士は壽命を延ばすには、もつと榮養分を食べろと發言してゐる、斯樣に牛乳は理想的な食物であるが、日本のやうに生產量も少く、高價であつては誰も彼れもがガブ／＼飲む譯にはゆかない

◇

又牛乳は水分が多過ぎるため、日本飯にはパン食のやうにしつくり合はない、だから吾々は之等の大切な榮養分を何か外の安い食物から別々によせ集める外はあるまい。そこで良質の蛋白質を何から求めるのが一番合理的かといふに、日本で豐富に安價に得られるものに魚肉がある、魚肉は牛乳蛋白に劣らぬ榮養價をもち、消化も獸肉よりよい

◇

ただ近頃の若者は魚肉を嫌つて獸畜品を渴望する傾向が强いが、非常時日本の現狀をよく認識して魚に親むやう努力しなければならない。唯注意を要することは、成育の絕頂に達した壯年期以後からは段々肉食を減じ、蛋白過食の弊害から免れるやうにしないと、長壽は到底望めない。次に石灰分は齒牙の成長、肉類や砂糖の過食により酸性化する血液を淸澄にする作用があり、又腦神經にも必要な成分だから、これに不足してはいけない

◇

高等細胞の活力の中樞をなす細胞核に石灰が不足すると、細胞は衰頽するから到底「長壽」は望み得られない、石灰の生理研究者ロイブ教授は卵の中身を捨てて殼を食べろと警告を發し、博士自身は若い時から每日缺かさずコーヒーに鹽化石灰を一瓦位入れて居るが、九十才を超えた今も尚至極元氣で研究に沒頭してゐるといふ

初日影山路は霧のいとしろし　水原秋櫻子

新春の天界

オリオン高く輝き　ここに全天第一の景觀

新春の空——寒さに冴えた星々はいよ／＼その輝きを增して、年頭天地改まるの感を深く覺えしめるものがある、そして、オリオンを中心とする星々の美しさ、これ正に全天第一の眺めであらう、銀河はこの季節にかけては、幅は狹くその光りは微ではあるが、東南の地方から天頂をすぎ北西の地平へ大きくアーチを投げてゐる

★

夕闇深まるに連れて、天頂には大和言葉でいふ「すばる」牡牛座のプレイアデス星團が乙女の群を踊らせてゐるかとおもへば、小熊座は愛嬌ある逆立ちの姿を見せてゐる

★

新春の空の聚觀は何といつてもオリオン星座をもつて第一とすべきであらう、勿論、天文學的には牡牛座や、エリダヌス座や、兎座など樣々の尊敬を秘めた星々があるが、何といつてもオリオンは、寒冷の襲來るのシグナルであつて靜かに夜の帷の下る頃、東の空から縱に三つ並んで、美しい幾何學的形體を見せながら昇つて來る、

オリオンの星座は、この三星を中心とした一群の星の集りをいふのであるが、特に、この中の三星は昔から我國でも「三つ星」と稱へられ、子供にまで親しまれたものである、廣大無邊の夜空を仰いだ時、この星の持つ立派な形態は直ちに吾々の眼界に映じて來る、それほど見易い星であるが、天文學的に大體の位置を示せば、牡牛座の東、一角獸座の西、エリダヌス座の北東といふことになる

しかも、この星は天の赤道上に位し、支那の天文學に從へば、かの二十八宿中の參宿、觜宿の邊りに位するものと見られる、これの光はその年の農作物の豐凶を豫言するものであるともいふが、それはさておき、人間生活史の上から見れば、悠久三千年の古代から曆法の一基本として、親しまれて來たものである

★

この星、東天低く縱に並んで姿を現はしはじめる時は、すでに晚秋であつて、これがそれよりもやや高く現はれた時は、冬至となるのである、天文學上では季節を知る目印とされてゐるが、天界文學の上から見れば、中々派手なロマンスを秘めてゐる星である

かのギリシャ神話に從へば、オリオンは狩獵に巧な美貌の勇士とされてゐる

★

勇士オリオンは天界にかて、多くの女神から慕はれてゐたが、わけても、曉の女神オーロラに親しくされ、遂に二人は愛の接吻を作るために逃げ出した、月神アルミナはかねてからオリオンを慕つてゐたが、一方日の神アポロもまたオリオンをおもつてゐた

斯くて、オリオンがオーロラと逃げたと知ると、アルミナ、アポロ共に嫉妬の怒りに燃え、或る時オリオンが海で泳いでゐる姿を見つけると、日の神は月神をそそのかして、弓で射殺させてしまつたといふ傳說がある

かの三つ星、それを古の詩人は「腰帶の帶」と呼んでゐた、また現在望遠鏡を通して眺めるオリオン座の巨星、ベテルギウスこそ、天の美丈夫たるの姿を現はしてゐるといへよう

ベテルギウスは太陽の二百七十倍といふすばらしい形を持ち、地球との距離、百九十二光年、その變光星としての存在にも、幾多の話題を投げてゐる星である

消毒殺菌劑入り高級打粉

アセモ　タダレ……に

パーキュロ

定價　二〇セン　五〇セン

デパート・藥店　化粧品店にあり

製造元　資生堂直系の株　資生製藥株式會社　東京・京橋

P—25

臺灣六法　定價四圓也　送料卅八錢　發行所　臺日商事課

日本一良くて評判の　キングレコード　の童謠

お正月のお樂しみにお子樣方が大喜びの面白い上品な童謠揃ひ

鈴木式アルバム二枚入　一圓六十五錢

血と泥土の戰列に聖化されゆく人間性の頌歌

國民皆讀の文學　川端康成

火野葦平氏の「土と兵隊」が、國民皆讀の文學である所以は、杭州灣敵前上陸とその後の進軍の戰記でありながら、それは同時に、日本民族が苦難を超えて發展して行く姿の、實に適切な象徵となつてゐるからである。戰爭のなかから、銃後の生活や道德にも、强い示唆を投げかけてゐるからである。戰地の勞苦を最も眞實に描きながら、かくの如く光明と希望の書となり得たといふことは、現在の日本人全體にとつて、美しい感動である。新しい生き方を强き出す。これは目醒めの書である。また、愛する者を戰に出してゐる人々に、これはなによりも慰めの書である。

火野葦平著

土と兵隊

「土と兵隊」の殊特性　豐島與志雄

火野葦平氏の「土と兵隊」は、特異な戰爭文學である。作者は戰爭そのものゝなかに、人が日常生活のうちに安住するやうに、沒入し安居してゐる。だからここでは、異常事が凡て日常事であり、また日常事が凡て異常事である。そして戰爭そのものゝ中に於ての、全身的な責務と責任とを持つた、平凡なやうで而も深い思惟が盛られてゐる。日常生活に對立さして戰爭を眺めた多くの文章のなかで、この作品が特異な地位を占める所以も、そこにあるのであらうか。そしてこれはまた、日本的なものゝ一面の現はれでもあり、日支事變の聖戰たる特質の一面の現はれでもあるといふ、他の考察をも强調するであらう。——いろいろの意味で多くの人から精讀さるべき作品であることを、私は信ずる。

定價六拾錢　送料六錢　東京芝區新橋七丁目　振替東京八四〇二番　改造社

◎開運厄除◎

昭和十四年正月元旦朝一番成田山不動尊に於いて開運災難除大護摩御修行濟

一家の守護神御不動尊頒布

◇特に交通・船舶・從業員・工場・鑛山關係者は從業場所に一般御家庭では神棚か佛檀に御安置の上御禮拜下さい。

七難即滅　七福即生

開運厄除

彫刻　東京　大浦哲光先生謹作

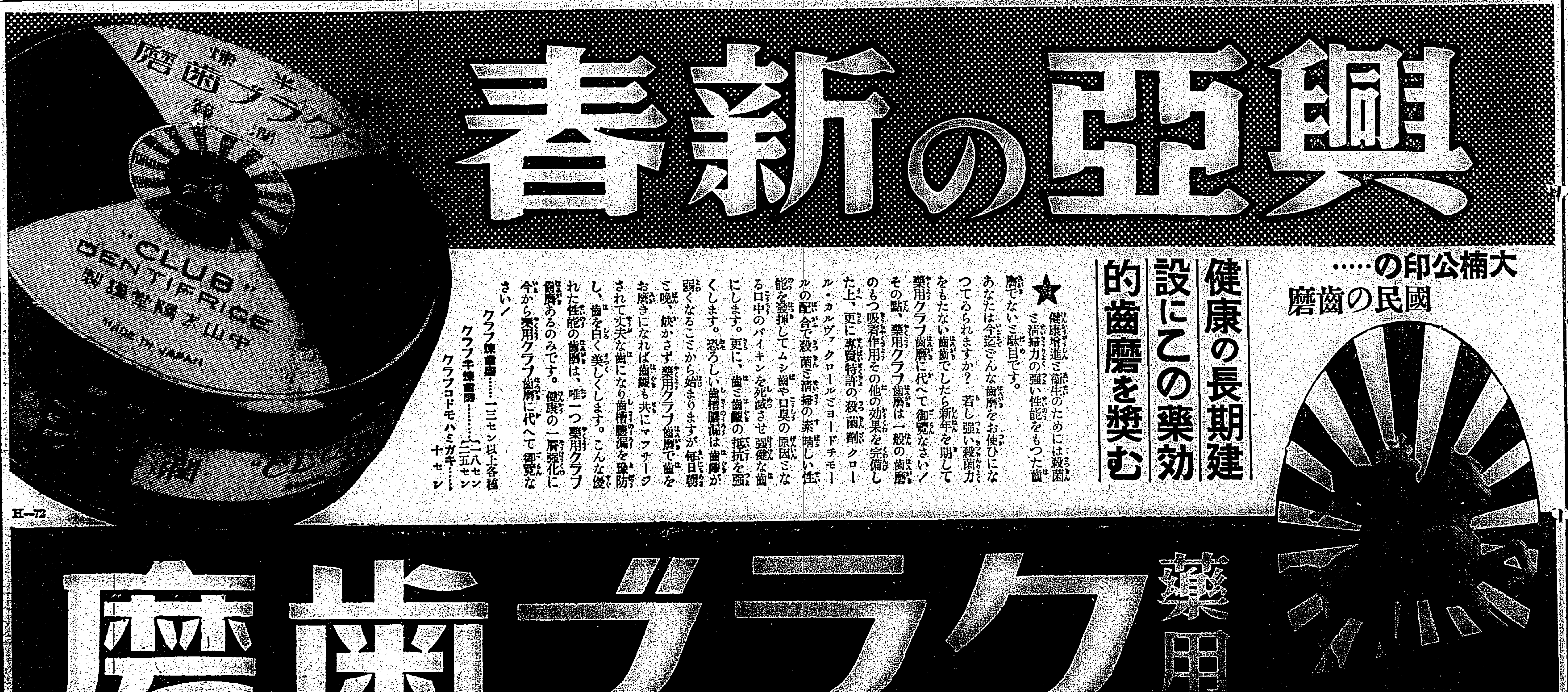
◇

御一體	金五圓
御尊像　縱四寸　橫二寸	
目方　百三十匁付	
桐箱入　送料實費	
內地　金二十錢	
外國　金四十九錢	

千年の「法燈」今に赫々として全國信仰の中心たる成田山不動明王の靈驗あらたかなるは今更申すまでもなく靈光燦たる幾多神秘奇蹟のかず／＼は每年信徒の間に算へ難き狀態でありませう。何卒今度御頒ちする御尊像によつて開運厄除延命受福一家の守護神として甚深無量の功德を希ふ御家庭の御信仰を切望いたす次第であります。

御申込方法　御不動尊像御希望の方に開運災難除大護摩御修行の上御申込順により御頒布致しますから（ハガキ）にて御申込下さい。御尊像が御安着の上代金は振替又は御便宜なる方法により御送附下さい。

千葉縣下總國成田山不動尊奧山　守本尊謹作所　振替東京一一一六五一番　電話成田二七五番



興亞の新春

大楠公の印の……國民の齒磨

健康の長期建設にこの藥効的齒磨を奬む

★健康增進と衞生のためには殺菌と淸掃力の强い性能をもつた齒磨でないと駄目です。

あなたは今迄どんな齒磨をお使ひになつてゐられますか？　若し强い殺菌力をもたない齒磨でしたら新年を期して藥用クラブ齒磨に代へて御覽なさい！その點、藥用クラブ齒磨は一般の齒磨のもつ吸着作用その他の效果を完備した上、更に專賣特許の殺菌劑クロール・カルヴァクロールとヨードチモールの配合で殺菌と淸掃の素晴しい性能を發揮してムシ齒や口臭の原因となる口中のバイキンを死滅させ强健な齒にします。更に、齒と齒齦の抵抗を强くします。恐ろしい齒槽膿漏は齒齦が弱くなることから始まりますが每日朝と晩、缺かさず藥用クラブ齒磨で齒をお磨きになれば齒齦も共にマッサージされて丈夫な齒になり齒槽膿漏を豫防し、齒を白く美しくします。こんな優れた性能の齒磨は、唯一つ藥用クラブ齒磨あるのみです。健康の一層强化に今から藥用クラブ齒磨に代へて御覽なさい！

クラブ煉齒磨……一三セン以上各種
クラブ半煉齒磨……二八セン　二五セン
クラブコドモハミガキ……十セン

H—72

藥用クラブ齒磨

富士 2月號

笑いの明るい部屋

相次ぐ巨弾の釣瓶打ち！新連載片岡鐵兵先生の處女執筆特別讀切り大長篇の發表!! 連載小説は二月號に入り愈〻本舞台面白さ無類『富士』が自慢の讀切り小説は断然豐富 相変らず日本一の賑やかさ!! 大至急!! 御購讀下さい

二月號愈〻面白い！ **新版天下茶屋**（吉川英治）

『富士』二月號より新連載 **片岡鐵兵**

甘かるべきに涙でからい戀の味、哀しき運命の處女雪子、戀知り初めた二十歳の春を、兄に秘して一夜の外泊、あゝ呪はれるか處女雪子、第一回早くも百萬讀者紅涙を絞る！

- 深海の珠（讀切現代小説）……今井達夫
- 念佛花吹雪（讀切時代小説）……邦枝完二
- 電臺爆破の挺進隊（讀切戰爭小説）……海野十三
- 軍國初荷風景（讀切感激物語）……安倍季雄
- 月野花子物語（讀切花形實話）……丸尾長顯
- 条平内眞剣試合（讀切面白講談）……東方齋白山
- 花婿三人侍（讀切時代小説）……野村胡堂

特別計畫 讀切長篇 **玉川光之丞** 村上浪六

戀愛算術（菊池寛）

- 時代小説 三代盗ッ人宿（子母澤寛）
- 現代小説 曠野の火（加藤武雄）
- 従軍印象 擔架の前後（山中峯太郎）
- 落語（暮の酒）三遊亭金馬
- 面白漫畫

- 現代小説 熱情の翼（竹田敏彦）
- 時代小説 栃楢一角（白井喬二）
- 現代小説 岩に咲く花（小島政二郎）

強豪名寄岩物語 鈴木彦次郎
血と汗と涙に彩られた強豪名寄岩が逆境に秘めた苦闘涙の物語。

大相撲面白帖 **春場所**
- 褌かつぎから関取まで　三河太郎
- 温情の玉錦　清閑寺健
- 部屋の話　鈴木彦次郎

- 時代小説 幕末十劔士（川口松太郎）
- 探偵小説 地獄の道化師（江戸川亂歩）
- 明治名將 黒木鬼將軍（木村毅）

大相撲よもやま座談會

七十錢　大日本雄辯會講談社　東京小石川　振替東京三九〇

花王石鹸（カオーセッケン）

謹みて戰捷の新春を慶祝し
併て永年の御愛顧を感謝し奉る

内務省殿
陸軍省殿
海軍省殿
文部省殿
商工省殿
遞信省殿
鐵道省殿
農林省殿
拓務省殿
厚生省殿
東京帝國大學醫學部殿
京都帝國大學醫學部殿
東北帝國大學醫學部殿
九州帝國大學醫學部殿
北海道帝國大學醫學部殿
大阪帝國大學醫學部殿
京城帝國大學醫學部殿
新潟醫科大學殿
岡山醫科大學殿
千葉醫科大學殿
金澤醫科大學殿
長崎醫科大學殿
熊本醫科大學殿
名古屋醫科大學殿
滿洲醫科大學殿
慶應義塾大學醫學部殿
東京慈惠會醫科大學殿
日本醫科大學殿
東京女子醫學専門學校殿
近衛師團管下各聯隊殿
第一師團管下各聯隊殿
第二師團管下各聯隊殿
第三師團管下各聯隊殿
第四師團管下各聯隊殿
第五師團管下各聯隊殿
第六師團管下各聯隊殿
第七師團管下各聯隊殿
第八師團管下各聯隊殿
第九師團管下各聯隊殿
第十師團管下各聯隊殿
第十一師團管下各聯隊殿
第十二師團管下各聯隊殿
第十四師團管下各聯隊殿
第十六師團管下各聯隊殿
第十九師團管下各聯隊殿
第二十師團管下各聯隊殿
關東軍各隊殿
臺灣軍各聯隊殿
支那駐屯軍各隊殿
各陸軍病院殿

陸軍各飛行隊殿
陸軍東京經理部殿
陸軍各學校殿
陸軍造兵廠各工廠殿
陸軍航空各支廠殿
陸軍兵器本支廠殿
陸軍技術本部殿
陸軍科學研究所殿
陸軍軍馬補充部各支部殿
千住製絨所殿
陸軍糧秣本廠殿
陸軍被服本廠殿
陸軍衛生材料廠殿
陸軍各偕行社殿
各鎭守府殿
舞鶴要港部殿
大湊要港部殿
馬公要港部殿
鎭海要港部殿
旅順要港部殿
第一艦隊殿
第二艦隊殿
第三艦隊殿
練習艦隊殿
各警備艦隊殿
横須賀海兵團殿
呉海兵團殿
佐世保海兵團殿
上海海軍特別陸戰隊殿
各海軍病院殿
各要港部病院殿
海軍各學校殿
海軍各航空隊殿
海軍各工廠殿
海軍技術研究所殿
海軍燃料廠各部購買殿
海軍各水交社殿
海軍各下士官兵集會所殿
海軍各共濟組合殿
帝國在郷軍人會本部殿
東京鐵道局殿
名古屋鐵道局殿
大阪鐵道局殿
門司鐵道局殿
仙臺鐵道局殿
札幌鐵道局殿
廣島鐵道局殿
新潟鐵道局殿
朝鮮總督府鐵道局殿
南滿洲鐵道株式會社殿

鐵道省共濟組合各購買殿
鐵道局消費部殿
臺灣總督府共濟組合殿
關東廳職員各購買殿
滿鐵社員消費組合殿
傳染病研究所殿
東京工業試驗所殿
東京市衛生試驗所殿
理化學研究所殿
朝鮮總督府各道立醫院殿
臺灣總督府各醫院殿
關東廳各醫院殿
樺太廳各醫院殿
北海道廳各病院殿
各鐵道病院殿
各府縣立病院殿
全國各地公市立病院殿
日本赤十字社各病院殿
濟生會各病院殿
支那同仁會各醫院殿
東京横濱同愛記念病院殿
泉橋慈善病院殿
聖路加國際病院殿
全國各産院乳兒院殿
各地方專賣局殿
日本製鐵會社各購買殿
日本製鋼所殿
三井鑛山會社各購買殿
三菱鑛業會社各購買殿
住友連系會社各購買殿
日本鑛業會社各購買殿
古河鑛業會社各購買殿
北海道炭礦汽船會社各購買殿
明治鑛業會社各購買殿
淺野セメント會社各購買殿
日本石油會社各購買殿
王子製紙會社各購買殿
東洋紡績會社各購買殿
大日本紡績會社各購買殿
日清紡績會社各購買殿
富士瓦斯紡績會社各購買殿
全國各紡績工場殿
日本海員掖濟會殿
全國各造船所殿
全國各消費組合殿
全國各學校購買部殿
滿鐵福祉生計所殿
滿洲國官吏消費組合殿
（各方名次第不同）

純粋度九九・四％　花王石鹸株式會社長瀬商會　正價一個十錢

嚴に政始の御儀
四日行はせらる

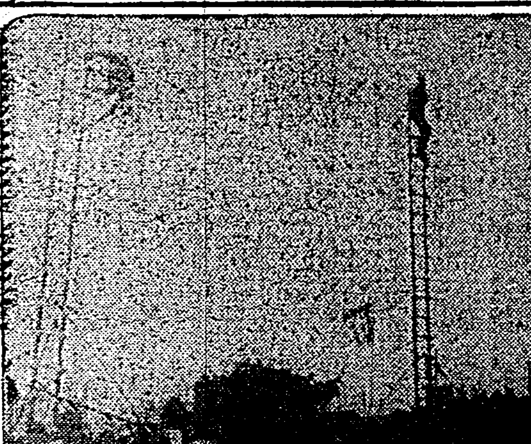
東亞の新秩序建設に邁進する帝國の國家として輝く時、畏くも　天皇陛下には四日午前宮中東一ノ間に於て嚴かなる政始の御儀を行はせられた、近衛首相以下各國務大臣、松平宮相、平沼樞密院議長等フロックコートに威容を正して參列、天皇陛下には午前十時御軍服に大勳位副章を御佩用、松平式部長官前行甲斐侍從次長、百武侍從長、宇佐美武官長等を從へさせられて東一ノ間に出御玉座に着かせ給へば近衛首相は恭しく御前に參進神宮の事を奏上、次で松平宮相は宮中御祭祀の事を奏上し、滯りなく御儀を終へさせられ　陛下には天機麗はしく入御あらせられた

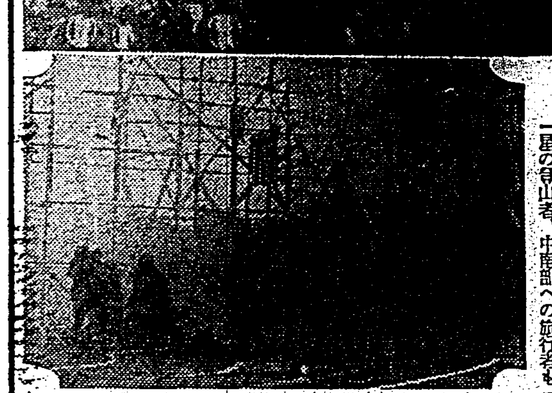
新年宴會御取止め
時局に鑑みさせられ

新春を臣民と偕に寿がせ給ふ五日の新年宴會は、時局に鑑みさせられ今春も御取止めあらせられる、畏くも事變勃發以來、一昨年明治節を始め、四大節の御饗宴、皇后宮御誕辰、皇太后陛下、皇太子殿下の御誕辰、御內宴、貴衆兩院議員宮中賜宴の御宴を總べて御取り止めあらせられた、長期戰下を思召される大御心の程誠に畏き極みである、尚五日御例の有位華族への賜饌も御取り止めあらせられる

さすが神國日本
神社の參拜者激增
素晴らしいお賽錢

【東京三日發本社特電】古來八百万の神々の畏き加護で輝く國威を切り拔けて來た我が國柄だけに支那事變勃發以來全國各神社の參拜者の激增振りは全く物凄く內務省神社局でも面喰つてゐる程だが同省の集計した全國約一百の官國幣社(靖國神社を除く)のお賽錢の上りを見ても事變下國民の崇神熱の昂揚が判然看取できる即ち十二年七月の事變勃發から下半期に各神社のお賽錢額は見る〳〵膨脹して十二年七月から十三年六月迄の十二年度分總額は二百五十五万四千円に達し前年より八十万円の増加前々年より百七万円増加といふレコード破りの素晴らしさを見せ各神社共この増加分で出征軍人へのお護り札、家族への御神酒、供物授與等を行ひ國民の熱誠に應へてゐる、大體多く參拜者を集めてゐるのは時節柄軍の神様だが其中でも草薙劍を祀る愛知縣の熱田神宮が最高で一年に約一千万人、お賽錢も二十万八千円で一躍前年の二位となりトップを切つてゐる、次が京都伏見稻荷の二十万円で三位が香川縣の琴平神社の十八万四千円、四位が日光東照宮の十五万二千円でここだけは前年より六万円も減じてゐる、之は事變下の自肅から遊覽客が減つた爲で之以外は各神社共お賽錢新記錄を樹立した、特に目立つ現象では大都會の市民が崇神に目覺め、遊山氣分の信心が少くなつた点で、神社局でも「實に事變以來國民の神社に對する眞劍さは驚くばかりです、この分では今年もどれ程參拜者を數へるか、素晴らしいものでせう」と語つてゐる





戰勝の春・酒は避け
初詣でに大賑はひ
臺北驛は稀な混雜

戰勝の正月とは云へ國民精神總動員の折からとて、一般に酒を避けた影響はここにも顯著に現はれて台北驛の正月三日間は押すな押すなの大賑だつた、先づ新春の初詣でに島民の武運長久を祈る眞心をもこめて、台灣神社に參拜した人達が例年なら臨時列車を出しても殆ど利用者がないのに今年はガソリン統制に依るハイヤー不足で市バスに溢れた人たちが已むなく驛に押しかけて係員に天手古舞ひをさせたのみか三日間早朝から夜間迄二十分毎に台北、宮ノ下間にガソリンカー二輛連結の臨時を出すと云ふ努力にも拘らず、なほ多數の積み殘しを生じたと云ふ多忙ぶりであつた、數字にして見ると、昨年は三日間を通して合計六百位しかなかつた台北、円山宮ノ下間の乘客が今年は元日が千六百、二日に六百四十七、三日は六百七十六、合計二千九百七十三人と云ふ殺到振りであつた、又大屯、七星の登山者、中南部への旅行者も例年の四倍位で台北驛出札の賣出し切符數は一日に一万五百四十、二日が二万二百三、三日が一万千七十四と云ふ法外さで出札係もこれには全く悲鳴を擧げた

上り下りの 列車超滿員
阿里山線も賑ふ

【嘉義電話】東亞新秩序建設に邁進する勇ましい進軍ラッパに本島銃後國民は正月の遊樂を廢して體育向上をモットーに旅行するもの多く殊に本島人の動きは目覺ましいもので嘉義驛に於ける上り下り列車は一等まで超滿員の盛況を呈し全く乘車券の發行が出來ず一日より三日間の總收入は一万三千九百卅九円の新記錄を作り紀元二日の阿里山線收入は三百四十六円九十九錢之は新高登山者が激增した現れで聖戰下第二次の意義深き新春を迎へ事變の新段階に對処し愈よ國民としての心意氣を示してゐる

市バスも增收

戰勝の春を迎へた台北市のお正月風景を市營バスの台所から覗くと非常な好景氣を見せ、統後近郊に依る收入の七百五十一円六十六錢は昨年より二百六十五円二十四錢の增、元旦の五千二百五十五円は昨年より千八百二十七円七十九錢の增收、二日の四千六百五十一円七十九錢は昨年に比し六百七十九円十七錢の增、三日の六千六百十一円廿四錢は昨年より二千九百八円廿四錢の增收と云ふ非常な好景氣で台灣神社參拜者數が昨年より六千人程の減少を見せてゐるにも拘らず、大晦日より三ケ日を通して好天に惠まれて人出が盛つたせいと見られてゐる

臺北の初荷賑ふ

元日以來好天氣に惠まれた島都は四日は朝から曇つてゐたが、寒からず暑からず、初荷出しには絶好の向きの日和であつた、新高局台北支局管內の貨物、驛の初荷は賑々しく、非原支局長を始め、貨物人組合の代表運送關係の日通安達上理事以下何れも威勢の好い法被姿で附添ひ、支局員や各貨物人の店員を合せ總勢六十餘名、午前十一時に本町の支局前を出發、先づ台灣神社に參拜、それより大稻埕に廻り城內に出で、各新聞社に挨拶を爲し、小賣人に配給を終つたのは二時過ぎであつたが、南和商工會社の化粧品初荷は午前九時から總出し、台北市內は午前中、地方は午後二時に荷出しを終り、本町藤田の食料品初荷は午前十時前から樂隊を先頭に景氣よく繰出し、午後五時終了、東光株式會社と十一屋化粧品部の初荷も午後二時過ぎに目出度配給を終り、初荷の爲め街頭は終日大いに賑つた(寫眞は初荷)

舊臘の大賣出
非常な好成績
遙かに豫想を突破

南署保安係の調査に依れば昨年十二月中に於ける台北市歲末大賣出しの各商店賣上高は非常な好成績を示し、西門市場に於て豫想の十万円を突破すること二万三千円に及び本町に於て三万円增、京町に於て二万三千五百円增、榮町に於て二十万八千円の豫想額を遙かに突破し賣上總額二百六万円に上つてゐる、又千歲町、兒玉町方面に於ても非常な活氣を見せて、何れも十万円を突破し之を商品別に見ると食料品、洋雜貨の賣行が非常に良く、年末向の物として家具什器の賣行は非常に減少して居ると云ふ狀態で、賣上高の增加は物價高の影響を大いに受けてゐると見られてゐる

譽れの軍夫歸還
○○神社に參拜

【○○電話】今次聖戰に參加中○○戰線に活躍した軍夫は○日の朝晴の歸還をなした、驛頭には川村知事以下兩本部隊長、外部隊將兵盛大に出迎へ部隊營庭に於て部隊長より一場の訓辭を受け解散式を行ひ各々父母兄弟等懷しの家族に迎へられ○○神社に參拜吾が家に歸つた

盟邦伊太利から
初代情報官
アルデマグニ氏來朝

【横濱四日發同盟】三日午後八時上海から横濱へ入港した郵船ポツタム號でイタリーから初代駐日大使館附情報官(プレス・アタッシェ)としてミルコ・アルデマグニ氏(三じ)が夫人同伴來朝した、同氏は同國有力新聞ポポロ・デタリアの外國部長として十年間在任その間一九三二年にはリットン卿一行の滿洲問題調査委員に隨行して滿洲に特派されたことのある極東通である

嘉農優勝す
全島中等野球決勝戰

【嘉義電話】全島中等學校選拔野球決勝戰は三日午後二時より嘉義公園球場に於て勝殘つた嘉農對北商戰が球審堀谷、壘審大川、橋本、今井兩氏審判の下に開始され嘉農の攻撃物凄く遂に九對零のスコアーを以て再び嘉農が優勝旗を獲得、四時半、兩軍の得点とバッテリーは次の如し

嘉農	002321010—9
北商	000000000—0

バッテリー
嘉農　資(元)—呉越
北商　宮崎—前原

訂正　第二次戰北商對北一戰は五A對二で北商の勝

臺北高校決勝へ
學習院と五高を破り
四日浦和高校と對戰
全國高校ホッケー

全國高校ホッケー大會は一日午前九時より東京帝大運動場に開催されたが、台北高校チームは第一回戰に於て、北大豫科を八—一で破り第二次戰に於て學習院と對戰之を三—一で破り、二次戰に七高を破つた五高に對し大接戰の後、台北バックよく五高F・Wの鋭鋒を避け一—〇にて勝ち、四日午後二時より浦和高校と決勝に相見える事となつた、台北高校は剛氣滿々、必勝を期してゐる　尚二日迄の本大會成績次の如し

一次戰
學習院　8—1　北大豫科

二次戰
浦和　4—1　三高
成城　2—1　一高
五高　1—1　七高
臺北　3—1　學習院

準決勝
浦和　3—1　成城
臺北　1—0　五高

ダイナマイト爆發

【基隆電話】三日午後六時頃基隆郡瑞芳鑛山台陽礦業十番坑坑口より四百八十五米の地点に突如作業中の不發ダイナマイトが爆發折惡く同所で作業中の掘進夫羅月火(三じ)は即死、同黃阿文(三じ)及び張天福(三じ)の兩名は瀕死の重傷を負つた

臨見書記生佛印で
支那領に拉致さる
支那正規兵に襲はれ

【河內三日發同盟】佛印領內で支那正規兵に不法拉致された臨見書記生は去る廿八日夕刻河內出發、當夜は國境近くのラン村に一泊し二十九日午前八時出發、廣西路の分岐点ドンダンに到り午前十時國境の手前二百米の地点に至つて歸路に就くため自動車を轉回せしめんとした際突如物陰より武裝支那兵約三十名が襲來、拳銃を擬しつつ臨見書記生と安南人運轉手の手足を縛りあはや銃殺にも附されまじき所偶々折よく通りかかつた佛印領事ロワイエ氏の口利きで銃殺は免れたが交涉數時間の後支那兵は結局臨見書記生のみを支那領內に拉し去つたものである

消防晴れの出初式
見事な防火陣を現出

臺北州消防組晴れの出初式は四日午前八時より末廣小運動場にて擧行された、午前七時の花火三發を合圖に喨々の喇叭を鼓つて各部消防自動車はサイレンの響きも勇しく同組長以下百二十二名式場に參集し定刻八時には一同整列、消防組長、藤田台北州知事、佐々木警務部長、石井市尹、水野、伊東南北兩署長、州各課長官に多數來賓參列、開式の辭に次いで喨々「君が代」吹奏裡に國旗揭揚、宮城遙拜、藤田知事の令旨奉讀に次いで組長より人員報告、佐々木警務部長の服裝及び器具點檢あつて、勇壯な分列行進の後、消防演習に移り見事な梯子乘の妙技に引續いて江戸の昔を偲ぶ木遣り音頭も床しく次いで消防演習に移り佐々木警務部長合圖の警報を鳴らせば各消防自動車が出動、一絲亂れぬ操作に筒先より奔る白蛇は忽ち場內二箇所に設けられた赤色標的を打ち落して、中より風船玉をパッと吹き散らし見事な防火陣を現出、觀衆は同時に固唾をのむ、それより佐々木警務部長より藤田知事に對する講評並に報告あり、十五年勤續の堀止得之、藤岡伊勢太、秋山竹吉、蔡東消防手八袈又藏四氏の組頭表彰式、藤田知事の訓示、石井市尹の來賓祝辭、同組長の答辭の後萬歲喇叭を以て國旗降納あり同九時半頃好成績を以て終了した、尚引續き各消防自動車は市內を行進して防火宣傳を行つた【寫眞は消防出初式】

新竹　【新竹電話】新竹消防組出初式は四日午前八時より新公園グラウンドに於て赤堀知事、梁消防部長、吉田市尹外官民多數臨席の下に擧行された　最初君が代に宮城遙拜、皇軍の武運長久祈願あつて人員、服裝、器具の点檢及び消火演習等型の如く終了消防歌を合唱し、十時解散した、尚午後六時より公會堂にて新年宴會を催した

臺中　【台中電話】台中消防組出初式は四日午前七時より台中公園廣場にて松岡知事以下官民臨席の下に擧行され各種訓練を行ひ十時半終了した

臺南　【台南電話】台南消防組主催の消防出初式は四日午前九時半新町末廣消防詰所前廣場に於て川村知事、藤吉村警察部長、同本部隊長、藤田市尹外官民多數臨席の下に擧行、令旨奉讀後に組員服裝、器具点檢、勤續者の表彰、知事の訓辭、市尹の祝辭あつて分列式、ポンプ操法、梯子登りに移り、最後に模擬家屋に火を放ち壯烈なる消火演習を實施同十一時頃終了した

高雄　【高雄電話】高雄消防組の出初式は四日午前七時半より市內榮町ゴーストップ廣場にて內海知事臨席の下に擧行され消防歌、消防歌も合唱して擧行されたが終了後消防組員のみで市內各所を巡り梯子登りの實演を行つた

數々の詐取騙取
擧句の果宿料を踏み倒す
詐欺漢遂に捕はる

台北市綠町四五小林與次郎(三じ)は金縁眼鏡に堂々とした服裝で東亞產業合資會社代表社員と稱し台拓から同會社名義で羅東郡三星庄內に台拓所有地三甲餘を借地して之を他に轉貸し既に契約者にも拘らず之を宜蘭郡宜蘭街宜蘭字坤門一三四陳榮宗に轉貸して千二百八十五円を詐取した外同人よりヒマ、黃麻等の特殊農產物を栽培することとなり官有地の貸下或は拂下を出願したが其の筋の許可があつたので近く許可される筈だと稱し時局を利用して昭和十二年初め頃から相當有識階級の者の間を說き廻つて共同出資金を詐取し、又台北の出頭に事寄せて金錢を詐取してゐたが、此程北投大屯山に前記會社員と稱して止宿し宿料百七十八円を踏み倒した外同旅館女中から百円を詐取して逃走した事から足が付き七星郡警察課長、三田井部長に檢擧され、餘罪多數の見込で目下嚴重に取調中である

臺北高商快勝
高專ラグビー大會二回戰

全國高專ラグビー大會二回戰は四日甲子園にて行はれたが台灣代表台北高商は北海道代表の北大豫科と對戰結局一七—八で台北高商快勝した

周作人氏襲はる
共產黨の仕業か

【北京三日發本社特電】一日正午頃日本文學の權威者周作人氏私邸に天津中日學校學生と稱する二十四、五歲の青年二名が周作人氏に面會を求め、一名は應接間で矢庭に拳銃を取出して周氏を狙擊、更に門下生、門衛及び同家車夫に亂射して逃走した、幸ひ周氏は微傷だに負はなかつた、急報に依り關係當局では共產黨系不逞分子のテロとし目下嚴探中である

救世軍社會鍋
傷病勇士と遺家族慰問に

救世軍社會鍋は例年歲末街頭風景を彩つてゐるが同軍台北小隊に於て昨年末は「慰軍鍋」と名附けて名譽の皇軍傷病將士のために京町元、西門市場、太平町四丁目の三箇所に於て總額四百七十四円九十一錢の成績を擧げた、尚同寄附金は陸軍病院當局と相談の上大部分を傷病勇士の爲めに又一部は遺家族慰問に用ひられる由

鄉軍新竹分會の
勅諭奉讀式

【新竹電話】鄉軍新竹分會では四日午前十一時公會堂に全會員の參集を求め赤堀知事外多數來賓臨席の下に軍人に賜りたる勅諭奉讀式を擧行した

新富町の火事

三日午後八時三十分台北市新富町五ノ一九因幡好太郎方より火を發し、附近の延焼一時は大騷ぎとなつたが駆け付けた消防組員の努力に依り兩隣二軒の類燒を見たのみで同三十五分鎭火した、原因其他目下調査中であるが、大晦子供の弄火と見られてゐる

樺小同窓總會　台北市樺山小學校では五日午前十時から同窓會總會を開催するが本年は特に同校卒業の陸海軍士を招待する由、尚同校新築落成を祝するため會員多數の出席を希望すると

東京名人競演會臺北けふ限り　台北市公會堂で開演中の東京名人競演會は非常な人氣を呼び、三日の夜も四日の晝夜とも、開場前から列をつくつて待つといふ好況であるが、台北公演はけふ五日の晝夜二回だけである

けふの天氣

臺北地方	東の疾風	曇後雨
北部地方	北東の疾風	曇後雨
東部地方	北の和風	曇後雨
西部地方	北の和風	曇後雨
南部地方	北の和風	雨後曇

火災 海上 運送 航空 傷害 信用 盗難 自動車 硝子 森林 保險
東京火災

松竹・日活のオ2陣巨彈！
燃ゆる黎明
日活超特作 監督マキノ正博 撮影石本秀雄 原作脚色比佐芳武
片岡千恵藏 轟夕起子 主演
本日封切 三日間限り
故郷の家
毎夜入替なしの毎日十三時より三回

滿員御禮　於臺北市公會堂
東京名人競演大會
愈々今五日限り（正午開場 晝夜二回）

電話金融
土地と家屋
商品券と債券
讓り店
臺北唯一の仲介機關　旭屋

最高の品質・最大生產力
羽東ソース
最古の歷史・最新の設備
台北 台南 高雄　越智商店

謹賀新年
海產 都補強液臺灣總代理店
鰹節 卸小賣
食料品 平山商店
羽類 專門 雨合會 澤商店
臺北市京町一丁目
旗山郡守 吉森八郎
佐藤印刷所 電話三九番
臺灣產業組合高雄州支會 旗山分會
旗山街長 川野觀太平
美濃庄長 林恩貴
杉林庄長 熊谷茂作
六龜庄長 柴田三郎
內門庄長 德丸增美
甲仙庄長 佐田雪馬

清酒 白鶴
台北 台南 近藤商會

小間物、化粧品 賣藥、煙草店
臺北西門町市場 電話七三五四番 池森小間物店

新年宴會 其他大小宴會 御婚禮披露
臺灣御料理 蓬萊閣
御定食…御家族連れ少人數の御會食には

江戸前 すし にぎり 名古屋

南支行 女事務員・タイピスト募集す
杉原產業株式會社

大阪商船 臺灣出帆
近海郵船 基隆出帆
辰馬汽船 出帆
大連汽船 基隆出帆

會葬御禮
父從七位勳六等村上又吉儀
親戚 吉田雄一郎

紅椿 金島桂華畫

戰時下活躍する女性(中)

女は女同士 法服の抱負を語る

若き久米愛子女史

私法的に恵まれない本邦女性にとつて、長年の翹望をかけた女弁護士の誕生は、何と云つても劃期的な喜びである。三人の目ざすところも、女性、婦女としての立場に立脚してよき代弁者、相談相手、指導者として、法的に女性の地位を高めて行かうと云ふ點にある。家庭にあつてはよき妻であり、然も社會へ輝かしい第一歩を踏み出しては、若き法服の女性として今後が期待される、久米愛子女史の抱負を訊いて見よう。

△

法律が女に繋がないもの――と考へるのは大きな過りであると思ひます。現行の法律には女から見てすら分不合理な矛盾した點が多く、特に民法には母として妻として、又は一個の人間として隨分不前酷な扱ひをしてゐることを學ぶにつれ痛感し、一層勉強させられました。女弁護士になつたからと云つて、いたづらに女權擴張、女性解放を叫ぶのではなく、

法服をまとふ久米愛子女史

先づ、その前に女性自らがもつと智的に向上し、理性的判斷力を養ふやう、懸命に指導するのが適切な役目であります。その上で女性に對する法律の不備を正し、社會に虐げられた女性を守り、明るい世の中住みよい社會にしなければと思ひます。

何と云つても、女は女同士ですのに、從來女は相談相手に全然めぐまれてゐなかつたことを思ふとその點だけでも非常に責任が重く張り切つて勉強をつづけてゐます

日本の弁護士數は今六千五百餘で、女三人など物の數にも入らないでせうが、將來どしどし女弁護士が殖え、公私娼、婦女問題、妾、結婚、離婚、政治、母と子の問題等がどしどし解決される時が來なくちやうそですわね。

今年一ぱい試補として實地に修業するのですが、あれも勉強しなければ、これも知らなければと、今その計畫をまとめるのに多忙なお正月です。

日本娘達の若さと情熱の勝利

北京生活學校の明朗さ

北京繁華街の一角、日本人家屋が一つもない、純粹の支那町の眞中に、北京生活學校が出來たのは昨年五月、今春は早くも第三回生を迎へようとしてゐる。羽仁もと子女史の自由學園卒業生がここにのり出して來た頃は(支那語一つ出來ず、支那人の習慣や風俗などまるでわからない所に、何をやるのだらう。結局若い娘さん達の夢さ)と呟つた人も最初は相當あつたけれども、うるさい見識や、家庭の因襲な殻をふきとばして、唯もう支那女性の生活にとび込んで、指導しようと云ふ熱心な情熱から、遙々やつて來た彼女達の意氣を考へたら、孤獨な家庭に何の氣兼ねも何憚もなく、のらくら暮してゐる内地のお嬢さん達は大いに恥とすべきではあるまいか。今やこの學校はもつとも期待さるべき特異な存在として、現地當局官民は後援にのり出してゐる。

生活學校の生徒は支那市設以下の貧しい娘達で、十四五歳から十八歳まで。二十歳前後の若い日本人の先生達と、一緒に寝とまりし乍ら、自然に習慣と規律の生活によろこびを感ずる。食事をしながら痰を床に吐く、入浴や洗[illegible]

明るい北京生活學校のスナップ

[illegible]嫌のきらひな支那娘達は大事にそれが恥かしいことだと考へるやうになる。家事、時間の觀念、勉強や音樂のたのしさ、いろいろ新しい知識や生活にふれて、支那娘特有の脊ぶくれただるい表情が見違へるばかり明るく輝き、動作も輕快になると云ふ。三ケ月間全然日本語で押通し、その間卒業後一本立ちが出來るやう織物、細工、刺繍、編み物等がそれぞれの天分によつて仕こまれる。先生である日本のお嬢さん達にわかれるのがつらくて、卒業式には泣き出し、とうとう二十人のうち十人が、補習の形で殘つたと云ふほほゑましい話がある。第二回にはお嫁さん志願者が激增し、百名のうちから、やうやく銓衡して二十人を入れると云ふ盛況であつた。今度第三回生にはどれ位の支那娘が應募して來るか、今からうれしい頭痛の種、第二回生の組級長[illegible]は次のやうな感想を述べてゐる。

「日本人は怖いものと思つてゐた。そしたら、こんなに私達のことを思つてくれる人達は始めてです。いろいろの新しいことを學び、生れて以來の幸福です。學校の隣りなど友達が袖ひき合つて悪口を云つたが、今では皆羨しがつてゐます。こんなよい人達のゐる東京はどんなところか是非行つて見たい」

尚、この學校の主任は山室光子女史で他にお嬢さん先生達が六人、時々東京の友達が交替で應援に來る。明朗そのものの美しい第一線女性に、我々は心の花束を捧げよう。

人の言葉

新春トピック

★ユダヤ人の根絶に對して多く語られてゐるが、人類の根絶に對する程に多くは語られてゐない(バーナード・ショー)

×

★私はショウ氏が[illegible]いやな服を着てるのに氣づいた(ジョージ・マクエリゴット)

×

★僕は僕の眼よりも、僕の書いたものでよく知られてゐる(バーナード・ショウ)

×

★良僕は一つの顔を持つてゐる、その顔は立派な顔ではない(ゲーリー・クーパー)

海外小話

バルチック海、黒海連結運河

ミュンヘン協定に依つてドイツの東南歐に於ける勢力は一際強大したが、更にドイツは經濟的にこれを基礎づけるため目下盛んに交通路を開拓してゐる。就中有名なのは運河、によつてライン河をダニューヴ河を助けに北海と黒海とを連絡する大工事で一九四五年あと七年で此の大業が完成するといふ

先づバルチック海とライン河との連絡はシュテッチンよりオーデル河を上りベルリンの中央を經過する運河で更にエルベ河のマクデブルクにブルンスウイツクへ、ウエーゼル河でハンノーヴアやミンデンへ、次いでエムス河を遡つてムンステルへ、然してドルトムントへとライン河に入るのであるがこの交通河は一、二〇〇噸の汽船が航行出來るといふ、そして次はライン河とダニューヴ河との連絡問題だが、これはルドウイヒ氏のラインーメインーダニューヴ運河の完成を俟つて出來るわけだが一九四五年には一、二〇〇噸の河船も悠々航行し得る程になるといふ。又他の計畫によればエルベ河に依るチエッコを通ずるバルチックダニューヴ直接運河も計畫されてゐるといふ

支那のお正月(二)

北京にて 大塚生

祭壇を完全に飾り終つてから、祭壇の前に毛布を敷き一家揃つて祭壇に禮拜する。此の事を支那では磕頭と言つて居る。記者は一度これを見たが先づ老爺(主人)が毛布の半歩前位の位置に立ち靜かに兩腕を毛布の上につけて靜かに手をつかへ頭を毛布の上に二三回打ちつける。口の中で何やら唱へて居て、又靜かに立ち上り更に前様にして頭をごつ〱打ちつける。斯くて事三回、漸く主人は終りを告げ太太(奥さん)少爺(若主人)等順々に禮拜し召使に至る迄之をやらされる。

これが終ると祭壇に供へてあつた餃子(豚肉饅頭)を下げて來る。それから各自、食卓に就くのである。

先づ主人より其の豚肉饅頭を與へらる。各自丁寧に此れを押戴いて食し、終る後始めて夕食に就くのである。其の夜のお菜は種々異つてゐるけれども、孫家にあては七、五、三の數にて盛る程で酒は大抵紫酒若しくは赤い酒を用ひて居る。これは此の日特に[illegible]を言ふので、[illegible]い酒は餘り用ひられない。心中に如何に不快な事が在つても、此の一夜丈けは嬉しさうな顔をして居なければならないさうだ。

○

それから又此の夜有名な爆竹を鳴らすのだが、此の爆竹は夜明迄も續くのである。爆竹なるものは何の爲に鳴らすのだと或古老に尋ねた所、悪魔を拂ふのだと教へて呉れた。昔は徹夜で之を鳴らして其の過年(年過)を印したさうだが、此の二三年當局より三日又は四日と期日を制限されて居る。此れは其の際にカモフラジーして犯罪を犯す不心得者が出た爲ださうだ。本年の爆竹は制限される事だらう。其の夜は大概徹夜で神を祭り、明ければ元旦大節の出迎めをする「新禧々々」(新年御目出度うございます)主人は之に「同禧々々」(同様)の言葉を以て答へる。此の新禧々々は各自家内一人一人に挨拶し合ひ、仕立下しの支那服を着て[illegible]に手を組んで挨拶し合ふ[illegible]

年始廻りには大抵午後頃より廻るさうである。張士衛と言ふ友人の家に居て年始廻りに來たのを見たのだが、先づ家に入つてから主人に年頭の挨拶をなし、靜かに奥の祭壇の前に進み磕頭を遣る。其の時必ず誰か家人がついて行く。何故かと言ふに客人が磕頭を始めると[illegible]、それを止める止め役ださうだ。磕頭の日とは言ひ乍ら、參が感いた。尚元日に年頭廻りをやる時は餘り長居はなさないさうだ「年都賀喜」[illegible]か「恭喜發財」(お金持になります)と言ふ程な事を言つて歸る。元日丈は長居せぬのが禮儀らしい。此の日は親族等の家を廻るらしい。

○

二日は財神を祭るさうだ。此の日記者は出入の雜貨屋に行つた所が主人が出て來て「恭喜〱」と言ふ言葉で新年の挨拶をした。どうした譯かと尋ねて見た所が、商店では「恭喜發財」と言ふ言葉が[illegible]「新禧々々」と同じださうだ。商店とすれば成程と安心した。[illegible]

大黒舞(三)

◇新春隨筆◇ 三田村鳶魚

奥山の芥子之介

上野の山下に出てゐた、とび八、三蔵、寛政の江戸に名高く、きも八、三吉は文化、[illegible]天保の八百八町に知られた豆蔵でございましたが、孰も道化万歳の態で、二人掛合ひの滑稽、今日の万歳と同様な藝でした。品玉の芥子之介、これは淺草奥山に安永度の名代物であつた、その藝は鉄砲の曲弾、今く種子や仕掛けのない手練一つのものでしたが、得意にした豆と徳利を手玉に取り、其合ひに鋸を掛けて空中で豆を切る、それが如何にも鮮かな手際で見物は毎度ながらアツと感歎しないことはなかつた、それに續いて同所へ出た[illegible]も評判がよく、芥子之介の弟子の[illegible]が師匠の藝を繼いで、豆切が上手であつた

[illegible]は自分一人、なく、手妻の名人といはれた[illegible]、目黒の身振りを賣り物にしたきも八と、三人合體で人氣を集めました、[illegible]が江戸中に持て囃されましたのは文化文政の間で、彼は出場所を定めず、町々を小手桶二つを兩手に提げて何處でも早速に藝をいたしました。二つの手桶の一つには清水に鉢を入れ、一つには泥水を入れてありましたが、先づ清水と鉢とを飲み干し、その後で泥水を飲みます、それから煙草三服程呑んで、本の手桶へ清水と鉢を吐き出し、又泥水も吐き出しますが、些少も濁りを出させずに、本の儘に吐き出しをりました。流石に此藝は眞似るものがございませんでしたが、嘉永の頃に[illegible]といつて[illegible]そのままの藝で、市中を廻る豆蔵がありました、豆藏の藝は手妻と申しても座敷藝でなく、大道[illegible]による演出であつたらしうございます、明治になつても御藏前、淺草奥山、秋葉の原等で、壁抜けなども[illegible]豆藏の藝では、嬉しいものの一つに相違ありますまい

豆藏の藝は、おどけ話、品玉、身振聲色、この三つが他の色々な藝よりも通つてをりました、大黒舞なども江戸では廢れたものですが、それが豆藏に殘つて、上手な身振聲色に交へましたから、江戸の末まで持ちましたやうなもの、實は大黒舞ではなく、身振聲色なのだが、それでもお目出たい言葉らしい様子に取附ひまして、大黒舞で通してをりました、何と申しても現在とは比較にならない役者の人氣、婦女といふ婦女の心持を引寄つて行く芝居の[illegible]、そこが動きませんでしたから身振聲色は大入繁昌なのです

身振聲色も最初から物眞似の藝でもなかつたらしく、江戸では元祿の初めに、下りの女形[illegible]の口跡が、正眞の女のやうだといつて眞似て興ずる者が多く、中にも小山田町には[illegible]と呼ばれるほどな上手が現はれました。それから聲色が流行になつて、誰も彼も面白がるやうになりましたが、段々女形だけでなく立役の聲色もやり出す内に、[illegible]になりましては聲色だけでなく身振までも眞似るやうになつてまいりまして、是が大層な大歡迎といふ有様、抜目のない北新地の番頭店では、ハケの長三、うわばみの仁左衛門、あやめや平六、千度大和と、聲色の上手なものを四人まで[illegible]ひまして、宣傳に遣ひましたのは是から[illegible]するやうになり、又[illegible]になりまして、中村竹之丞座で木戸番者として[illegible]といふことを始めました、それは木戸で聲色をつかはせまして見物を引付けるのでございます、[illegible]にも竹之丞の智慧でした、早速に大當り大評判なものになつたのみならず、それは久しく繼續されもいたしましたが、是が又身振聲色の流行を煽ることにもなりました身振聲色は元祿以來六十餘年盛んに行はれて[illegible]になりましては[illegible]が上に盛になりました、名人上手といはれるものも次々に出て來る中にも、中洲新地の松川鶴市ほどな人氣者は、約三百年の江戸に二人とはありますまい

柳生旅日記 (84)

小金井蘆州演 若槻六郎繪

同時に參つた

開き直つて松田喜蔵、恐々と談判に及ぶと、十兵衛先生ハタと膝を打つて

「イヤ、是は十兵衛過つた。よく其方意見をいたし呉れた、早々八幡へ罷越すであらう」

とお立ちになつた十兵衛先生、そのまま玄關へ來ると松田喜蔵の乘つて參りました馬にヒラリ打乘つて、一鞭當てるとハイヨウ〱と馬を八幡指して乘立つて行く。小野治郎右衛門、吉岡又三郎も續いて玄關先へ出て見ると、十兵衛先生に馬を飛ばしておいでになるから、後れじものをと兩先生、股立ちを取るとこれからトツトと駈け出した。ソコはどうも武藝の先生、いくら駈けても息がはずむの息が切れるのといふ心配はない、早いの早くないのと云つて見る見るうちに飛んで行つてしまつた。跡に殘つた松田喜蔵(計略圖に當つて、とう〱十兵衛先生も腰を上げた。先づこれでよかつた……)

と獨り言を云ひながら玄關へ出て來て見ると、御自分の乘つて來た馬がない。

「コレ〱、拙者がこれへ乘つておつた馬は如何致した」

「ヘエ、旦那の御乘馬は柳生先生がお乘り遊ばしていらつしやいました」

「ナニ、柳生先生が私の馬に……それはどうも怪しからんな。小野吉岡の兩先生は……」

「あのお二人は馬の後からドンドン駈けておいでになりました」

「アア左様か。イヤ併しそれならそれで宜しい、然らば私はテクつて參らう」

まさかテクるとは申しませんが仕方がないから[illegible]はテク〱と[illegible]八幡へ向つて來た。十兵衛先生に於ては八幡の境内へ乘込んで來て見ると、今しも[illegible]といふところ、早速[illegible]公へお目通りをいたし[illegible]。十兵衛先生のお顔を御覧あらせになつたから、[illegible]

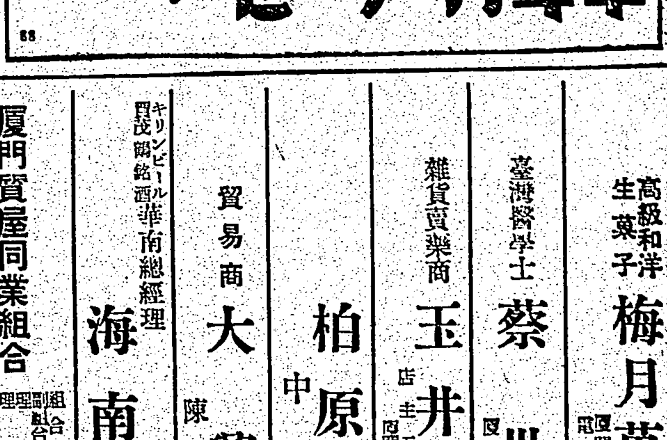
[illegible]左手に御鑓を携へて立出でましたのが、行司の堀内惣左衛門間へ入つて左右の氣合を窺つて後へ退る、途端に前に進んだ澤田彌之丞に於ては鑓付きの分銅を取つてブーンブーンと振廻して來るのが、恰も風車のやうになつて鈴木仙右衛門の面上を望んで打込んで參りまする、心得たりと仙右衛門、右に拂ひ左に躱し、暫らくの間彼方此方と避けまする。一つ過ると鑓で竹刀を打つ[illegible]きりだ、だから殊様な[illegible]には[illegible]を打ちませんで、分銅を打ちつゝ[illegible]に心がけます。分銅を打ちますれば何ふへ分銅を打返す、先方が[illegible]む、途端に此方が付入らうといふ作戰。ところが此の彌之丞もなかなか鑓術をよくいたし、大守[illegible]公はお氣に入りのお小姓彌之丞でございますから、どうか澤田に勝たせたいと固唾を呑んで御見物に相成つてゐる。

暫らくの間は互ひに防衛をつくして打合つてをりましたが、やがて鈴木仙右衛門が、ヤッと一聲澤田の手許へ飛込むが早いか十分に[illegible]へ打込んだ、同時に彌之丞が投げた分銅は仙右衛門の[illegible]へ當つたと思ふ途端

「參つた」

「參つた」

と[illegible]しく[illegible]りましたが



祝長期建設之新春 新興厦門

大日本海軍指定 宴會 食事 喫茶 大天食堂 厦門市思明南路 電話壹四四番

カフエー羽衣會館 營業者 清住儀平 支配人 石川兵馬 從業員一同 厦門市海後路參八號 電話式式 九參 〇〇番

厦門海軍陸戰隊酒保御用達 厦門海軍下士官兵集會所 金時食堂 澤田玉喜 厦門市思明西路六九號 電話壹五壹番 厦門市公園海軍下士官兵集會所 電話[illegible]

水曜會 會員一同

臺灣クリーニング商行 厦門市大漢路一〇六號 電話壹〇五番

大通船務公司 代表者 王[illegible]

豐南信託公司 社長 林木土

貿易商 福建物産公司

福建總代理店 厦門市大漢路二二號

喫茶ト音樂 思明莊 厦門市思明南路四二〇號 電話参五九八號

高級和洋生菓子 梅月菓子舖 厦門市大漢路壹五四號 電話式〇番

臺灣醫學士 蔡世興 厦門市大漢路二一八號

雜貨賣藥商 玉井商店 店主 玉井元 厦門市局口街

柏原洋行 中津賢一

貿易商 大興行 陳長福

キリンビール 日本酒 華南總經理 海南洋行

厦門質屋同業組合 組合長 蔡[illegible] 外組合員一同

明朗厦門ニ於ケル唯一ノ大食堂 松金

海産物雜貨輸出入商 德大貿易公司

海軍御用達 廣田菓子舖 厦門市思明南路 電話六壹番

東海製氷冷藏鐵工場

外科 皮膚 花柳病科 李騰萍醫院 院長 李[illegible] 厦門市大漢路参四九號

高橋近信

池本義憲

日華親善機關 共榮會 厦門市公園南路九號 電話二六一番

洋紙商 合祥洋行 行主 黃錦海 厦門市大漢路式式五號 電話壹七参番

食料品商 西村洋行 代表者 劉家[illegible] 厦門市大漢路式式七號 電話壹九参番

常盤莊 厦門市厦門公園前 電話参五番

カフエー蝴蝶 厦門市思明南路

藥種貿易商 廣生堂大藥房 店主 簡士元

御料理 見晴 厦門市大中路式七號 電話壹八六番

財團法人 厦門博愛會醫院

厦門治安維持會 幹部一同 拜甫

カフエー喜樂 厦門市大中路壹號

厦門總領事 内田五郎

厦門 高桑洋行

割烹 梅乃家 厦門市大中路一一號 電話一〇九番 支店 萬歳 厦門市大生里一七〇號 食堂部 アサヒ食堂 厦門市大中路一〇號

厦門 仁科一男

厦門 旭瀛書院

南支旅行ニ付キ年始缺禮申上候 李歩青 王水[illegible]

安田 厦門市大漢路 電話四〇番

東陽ホテル 厦門市思明南路

厦門海關邦人職員(イロハ順)一同 市毛保 小川賢二 高桑眞吉 中川陸三 長峯四一 楠本正利 松永道夫 岩熊吾錄 川口時雄 坪井敏夫 中島博温 國原正夫 松尾收 淺野正雄

臺灣日日新報社厦門支局 支局長 石川汎 公園東路三六 電話参八番 營業部 集美公司 大漢路一七八 電話参壹七番

喪中ニ付キ年賀缺禮仕候 厦門海關 小林照太郎